### (19) 世界知的所有権機関 国際事務局



# 543078

# I CONTROL SUNDIN DE <del>Control de la control d</del>

(43) 国際公開日 2004年9月16日(16.09.2004)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2004/078974 A1

(51) 国際特許分類7: A61K 31/7105, A61P 31/14, A61K 48/00 C12N 15/11,

[JP/JP]; 〒2478530 神奈川県鎌倉市梶原200中外製薬

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2004/000605

(22) 国際出願日:

2004年1月23日(23.01.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

(30) 優先権データ:

特願2003-016750 2003年1月24日(24.01.2003)

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 財団法 人東京都医学研究機構 (TOKYO METROPOLITAN ORGANIZATION FOR MEDICAL RESEARCH) [JP/JP]; 〒1638001 東京都新宿区西新宿二丁目 8番1号 Tokyo (JP). 中外製薬株式会社 (CHUGAI SEIYAKU KABUSHIKI KAISHA) [JP/JP]; 7 1158543 東京都北区浮間5丁目5番1号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 小原 道法 (KOHARA, Michinori) [JP/JP]; 〒1140014 東京都北区 田端3-15-3-408 Tokyo (JP). 渡邉 綱正 (WATANABE, Tsunamasa) [JP/JP]; 〒1130021 東京都文京区本 駒込4-16-13-203 Tokyo (JP). 多比良 和誠 (TAIRA, Kazunari) [JP/JP]; 〒3050046 茨城県つくば市東2-4-3 Ibaraki (JP). 宮岸 真 (MIYAGISHI, Makoto) [JP/JP]; 〒 2701166 千葉県我孫子市我孫子121-1 スカイヒルス゚我孫 子503号室 Chiba (JP). 須藤 正幸 (SUDO, Masayuki) 株式会社内 Kanagawa (JP).

- (74) 代理人: 平木 祐輔, 外(HIRAKI, Yusuke et al.); 〒 1050001 東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門 5 森ビル 3 階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が 可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

### 添付公開書類:

- 国際調査報告書
- 請求の範囲の補正の期限前の公開であり、補正書受 領の際には再公開される。

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: OLIGORIBONUCLEOTIDE OR PEPTIDIC NUCLEIC ACID INHIBITING FUNCTION OF HEPATITIS C VIRUS

(54) 発明の名称: C型肝炎ウイルスの働きを阻害するオリゴリポヌクレオチドまたはペプチド核酸

(57) Abstract: It is intended to provide a method of inhibiting the replicability of hepatitis C virus (HCV). An oligoribonucleotide or a peptidic nucleic acid which sequence-specifically binds to HCV-RNA; and a remedy for hepatitis C containing the same as the active ingredient.

(57) 要約: C型肝炎ウイルス(HCV)の複製能を阻害する方法を提供する。 HCV―RNAに対して配列特異的 に結合するオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸、これらを有効成分とするC型肝炎治療剤を提供する。



### 明細書

C型肝炎ウイルスの働きを阻害するオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸

### 技術分野

本発明は、C型肝炎ウイルスの働きを阻害するオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸、該オリゴヌクレオチドを発現するベクター、これらを有効成分とするC型肝炎治療剤、並びに該オリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸をC型肝炎ウイルスのRNAに結合させてウイルスの複製能を阻害する方法に関する。

### 背景技術

C型肝炎ウイルス(以下「HCV」という)は、輸血後の非A非B型肝炎の主要な原因ウイルスであり、その遺伝子のcDNAは1989年にクローニングされた。これまでにクローニングされた遺伝子cDNAを用いてHCVに関する多くの研究が行われており、特に感染予防ならびに診断法の確立など社会的に重要な成果が達成され、現在では輸血後のHCV感染はほとんど認められない状況に至っている。しかしながら、世界中のHCV感染者数は全人口の数%にもおよぶとされている。

HCV感染に起因する肝炎は長期慢性化する特徴があり、これに伴い慢性肝炎を引き起こし、その後肝硬変、さらに肝癌に移行する割合が非常に高いことが知られており、HCV感染後の肝炎の確実な治療が重要な課題となっている。

C型慢性肝炎の治療法については、インターフェロン(IFN)療法が広く施行されているが、有効率が約30%であること、高頻度に発熱などの副作用が誘導されること、高薬価であることなどの問題が存在している。IFNの種類、用法・用量の検討もなされ、コンセンサスIFNの開発などにより有効率の向上も期待され、また、IFNとリバビリンなどの抗ウイルス剤の併用による治療も試みられているが、現在までのところいずれも確実な治療法には至っていない。

一方、近年、動物の生体内における細胞内での特定の遺伝子の発現を抑制する 方法として、標的遺伝子に対する二本鎖RNAを用いて標的遺伝子の発現を抑制

する方法が見出された(Fire A ら、Nature 1998 年 391 巻 p. 806-811)。この 方法はRNAインターフェアランス(RNAi)と呼ばれ、二本鎖RNA(dsRNA)を細胞 内に導入した際に、そのRNA配列に対応する細胞内のmRNAが特異的に分解され、そのmRNAによってコードされる蛋白質が発現されなくなる現象をいう。RNAi は、新規遺伝子の機能を遺伝子発現阻害により調べる上で有効な方法であり、線虫、ショウジョウバエなどで遺伝子機能解析に盛んに用いられている。

しかし、RNAi が病気の治療、特にC型肝炎などのウイルス性疾患の治療に有効であるか否かは不明であった。

### 発明の開示

本発明者らは、鋭意研究を進めた結果、HCVのRNA(HCV-RNA)に対して配列特異的に結合するオリゴリボヌクレオチド(以下「オリゴRNA」ということもある)またはペプチド核酸が、HCVの複製を阻害することを見出し、本発明を完成した。

すなわち本発明は、以下の(1)~(13)を提供する。

- (1) C型肝炎ウイルス (HCV) のRNAに対して配列特異的に結合するオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- (2) HCVのRNAにストリンジェントな条件下でハイブリダイズする、上 記(1)に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- (3) HCVのRNAの5'非翻訳領域の配列とハイブリダイズすることを特徴とする、上記(1)に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- (4) 遺伝子型の異なる複数種のHCVの遺伝子配列において、同一性の高い 領域の配列とハイブリダイズすることを特徴とする、上記(1)に記載のオリゴ リボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- (5) 二本鎖RNAである、上記(1)に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- (6) 鎖長が 19~23bp である、上記(1) に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
  - (7) 配列番号20~34に示すヌクレオチド配列を有するオリゴリボヌクレ

オチド。

(8) 上記 (7) に記載のオリゴリボヌクレオチドと相補的な配列を有するHCVのRNA領域、あるいは該オリゴリボヌクレオチドとストリンジェントな条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域とストリンジェントな条件下でハイブリダイズするオリゴリボヌクレオチド。

- (9) 配列番号47~55に示すヌクレオチド配列において連続する 19~23 塩基からなるヌクレオチド配列で示されるオリゴリボヌクレオチド。
- (10) 上記(9)に記載のオリゴリボヌクレオチドと相補的な配列を有する HCVのRNA領域、あるいは該オリゴリボヌクレオチドとストリンジェントな 条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域とストリンジェントな条件下で ハイブリダイズするオリゴリボヌクレオチド。
- $(1\ 1)$  (1)  $\sim$   $(1\ 0)$  に記載のオリゴリボヌクレオチドを発現するベクター。
- (12) (1)  $\sim$  (10) に記載のオリゴリボヌクレオチド若しくはペプチド 核酸、または (11) に記載のベクターを有効成分とする C型肝炎治療剤。
- (13) (1)  $\sim$  (10) に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸をHCV-RNAに結合させて、HCVの複製能を阻害する方法。

本明細書は本願の優先権の基礎である日本国特許出願 2003-016750 号の明細書および/または図面に記載される内容を包含する。

### 図面の簡単な説明

図 1 は、H C V-R N A の 5' 側の非翻訳領域における一般的な二次構造を示す。 図 2 は、H C V-R N A の 3' 側の非翻訳領域における一般的な二次構造を示す。 図 3 A は、H C V の分離株 HCV-1、HCV-BK、HCV-J の RNA の 5' 側の非翻訳領域 からコア領域の 500 塩基についての cDNA 配列を示す。

図3Bは、HCVの分離株 R6、R24、S14Jの RNA の 5' 側の非翻訳領域からコア 領域の 500 塩基についての cDNA 配列を示す。

図3Cは、HCVの分離株 HCJ6、JFH1、JCH1の RNAの 5'側の非翻訳領域から

コア領域の 500 塩基についての cDNA 配列を示す。

図3Dは、HCVの分離株 JCH3及び HCJ8の RNAの 5'側の非翻訳領域からコア領域の 500 塩基についての cDNA 配列を示す。

図4Aは、各種HCVの5、非翻訳領域からコア領域の500塩基についてのマルチプルアライメントの結果の一部を示す。

図4Bは、各種HCVの5、非翻訳領域からコア領域の500塩基についてのマルチプルアライメントの結果(図4Aの続き)を示す。

図4Cは、各種HCVの5、非翻訳領域からコア領域の500塩基についてのマルチプルアライメントの結果(図4Bの続き)を示す。

図 5 A は、pH77J6S、R6、R24L、R24S の RNA の 3' 側の非翻訳領域についての cDNA 配列を示す。

図5Bは、HCJ6CH、JFH1、JCH1、2b\_AB030907のRNAの3'側の非翻訳領域についてのcDNA配列を示す。

図6は、siRNA 添加と Rz-HepM6 細胞株が産生するHCVコアタンパク量との関係を示す。

図7は、siRNA添加とHCVレプリコンが複製する活性との関係を示す。

図8は、ダイサー処理で調製した siRNA の添加とHCVレプリコンが複製する活性との関係を示す。

図9は、ダイサー処理で調製した siRNA の添加とHCVレプリコンが複製する活性との関係を示す。

## 発明を実施するための形態

本発明のHCV-RNAに対して配列特異的に結合するオリゴRNAは、糖としてリボースを有するオリゴヌクレオチドであり、塩基としては、天然のRNA中に存在するアデニン、グアニン、シトシン、ウラシルの他、チミン、並びに他の修飾塩基等を含むものも包含する。本発明のオリゴRNAは、HCV-RNAに配列特異的に結合可能なオリゴRNAであれば特に制限されないが、HCVの複製能を阻害するオリゴRNAであることが好ましい。HCV-RNAに配列特異的に結合可能なオリゴRNAであることが好ましい。HCV-RNAに配列特異的に結合可能なオリゴRNAとしては、例えば、HCV-RNAの配列と相補的な配列

を有するオリゴRNA、HCV-RNAの配列と相補的な配列と高い同一性を示す配列を有するオリゴRNA、HCV-RNAの配列を有するRNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズ可能なオリゴRNA等を挙げることができる。尚、本発明は特定の理論に拘束されるものではないが、本発明の好ましい一態様である siRNA は、細胞内で標的遺伝子にハイブリダイズしてダイサーを介して標的遺伝子を切断するものであり、標的遺伝子は 19~23nt の長さに切断されると考えられている。一方、本発明の他の態様であるアンチセンス核酸は、標的遺伝子にハイブリダイズして IFNを誘導し、RNaseを活性化することによって標的遺伝子を分解すると考えられる。あるいは、結合によって標的RNAの構造変化を起こして翻訳を阻害すると考えられている。また、本発明において、HCV-RNAの配列とは、HCVのゲノムRNA(一鎖)の配列、ゲノムRNAから転写されたmRNA(+鎖)の配列のいずれでも良いが、好ましくは+鎖の配列である。

尚、本明細書において、siRNAとは、オリゴRNAの中でも、その長さが19~23nt (19~23bp) のものをいう。siRNA が二本鎖を形成している場合、一方または双方が突出末端を有していても良い。

本発明において高い同一性とは、70%以上の同一性であり、好ましくは80%以上の同一性であり、さらに好ましくは90%以上の同一性(例えば95%以上の同一性)である。塩基配列の同一性は、Karlin and Altschul によるアルゴリズムBLAST (Proc. Natl. Acad. Sci. USA 90:5873-5877, 1993)等によって決定することができる。このアルゴリズムに基づいて、BLASTN や BLASTX と呼ばれるプログラムが開発されている (Altschul et al. J. Mol. Biol. 215:403-410, 1990)。BLASTに基づいて BLASTN によって塩基配列を解析する場合には、パラメーターはたとえば score = 100、wordlength = 12 とする。また、BLAST に基づいて BLASTX によってアミノ酸配列を解析する場合には、パラメーターはたとえば score = 50、wordlength = 3 とする。BLAST と Gapped BLAST プログラムを用いる場合には、各プログラムのデフォルトパラメーターを用いる。これらの解析方法の具体的な手法は公知である (http://www.ncbi.nlm.nih.gov.)。

ハイブリダイゼーション技術は当業者によく知られた技術であり(例えば Sambrook, Jet al., Molecular Cloning 2nd ed., 9.47-9.58, Cold Spring Harbor

Lab. press, 1989、など)、ストリンジェントな条件も当業者であれば適宜選択することが可能である。ストリンジェントな条件の例としては、例えば、ハイブリダイゼーション後の洗浄において  $42^{\circ}$ C、 $5\times$ SSC、0.1%SDS の条件であり、好ましくは  $50^{\circ}$ C、 $5\times$ SSC 、0.1%SDS の条件であり、さらに好ましくは  $65^{\circ}$ C、 $0.1\times$ SSC 及び 0.1%SDS の条件である。但し、ハイブリダイゼーションのストリンジェンシーに影響する要素としては温度や塩濃度など複数の要素が考えられ、当業者であればこれら要素を適宜選択することで同様のストリンジェンシーを実現することが可能である。

本発明のオリゴRNAは一本鎖であっても、二本鎖であってもよく、又、さらに二本以上の複数の鎖から形成されていてもよいが、好ましいのは二本鎖である。 二本鎖は独立した2本の鎖から形成されていてもよいし、又、自己相補的な一本鎖RNA中で形成される二本鎖であってもよく、この場合、一分子でステムーループ構造を形成することができる。オリゴRNAが二本鎖の場合、全ての領域において二本鎖を形成していてもよいし、一部の領域(例えば両末端又は片方の末端など)が一本鎖等の他の構造を形成していてもよい。

本発明のオリゴRNAは、HCV-RNAへの配列特異的結合能を有していればよく、その長さは限定されない。本発明のオリゴRNAの長さとしては、例えば、 $5\sim1000$  塩基(二本鎖の場合には、 $5\sim1000$ bp)であり、好ましくは  $10\sim100$  塩基(二本鎖の場合には、 $10\sim100$ bp)であり、さらに好ましくは  $15\sim25$  塩基(二本鎖の場合には、 $15\sim25$ bp)であり、特に好ましくは  $19\sim23$  塩基(二本鎖の場合には、 $19\sim23$ bp)である。

本発明において好ましいオリゴRNAは、配列番号  $20 \sim 34$ に示すヌクレオチド配列を有するオリゴRNAであり、特に好ましいものとして配列番号  $20 \sim 25$ に示すヌクレオチド配列を有するオリゴRNAが挙げられる。また、本発明において好ましい他のオリゴRNAとして、配列番号  $47 \sim 55$ に示すヌクレオチド配列における連続した  $19 \sim 23$  塩基からなるヌクレオチド配列で示されるオリゴRNAが挙げられる。

本発明において好ましい更に他のオリゴRNAとして、例えば上記配列番号20~34に示すヌクレオチド配列を有するオリゴRNAと相補的な配列を有する

HCVのRNA領域、あるいは該オリゴRNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域とストリンジェントな条件下でハイブリダイズするオリゴRNA、及び上記配列番号47~55に示すヌクレオチド配列における連続した 19~23 塩基からなるヌクレオチド配列で示されるオリゴRNAと相補的な配列を有するHCVのRNA領域、あるいは該オリゴリボヌクレオチドとストリンジェントな条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域とストリンジェントな条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域とストリンジェントな条件下でハイブリダイズするオリゴRNAが挙げられる。当業者であれば、これらのオリゴRNAとストリンジェントな条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域を任意のHCV種において容易に決定することができる。これらのオリゴRNAの例として、例えば上記配列番号20~34に示すヌクレオチド配列、あるいは上記配列番号47~55に示すヌクレオチド配列における連続した19~23塩基からなるヌクレオチド配列において、7個以下、好ましくは5個以下、より好ましくは3個以下のヌクレオチドが欠失、置換、付加されたヌクレオチド配列からなり、かつHCVのRNAとハイブリダイズすることによってHCVの複製を阻害し得るものが挙げられる。

また、本発明において好適に使用できるペプチド核酸として、本発明において 好適に使用できるオリゴRNAと対応する塩基配列を有するペプチド核酸が挙げ られる。

HCVのRNAは、約340 ヌクレオチドの5'側の非翻訳領域(5'非翻訳領域)、約9400 ヌクレオチドからなるオープン・リーディング・フレーム(ORF)、約50 ヌクレオチドからなる3'側の非翻訳領域(3'非翻訳領域)で構成されている。このRNA配列中、本発明のオリゴRNAがターゲットとする部位は特に限定されず、どの部位でもよいが、好ましくは5'非翻訳領域~ORFの5'末端領域(例えば、配列番号1~11に示す塩基配列を有する領域)、3'非翻訳領域(例えば、配列番号12~19に示す塩基配列を有する領域)であり、特に好ましくは5'非翻訳領域である。

HCV-RNAの5'非翻訳領域には、インターナル・リボソーム・エントリー・サイト (Internal Ribosomal Entry Site: IRES) やステムループを形成するステム領域などが存在する。HCVの5'非翻訳領域やIRES、ステム領域については

既に多くの報告がある(Kato. N. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA., 87, 9524-9528, (1990)、Proc. Natl. Acad. Sci. USA., 88, 2451-2455, (1991)、J. Viol., 65, 1105-1113, (1991)、J. Gen. Viol., 72, 2697-2704, (1991)、Virology, 188, 331-341, (1992)、Tsukiyama. Kohara. et al., J. Virol., 66, 1476-1483, (1992)、Honda Masao. et al., J. Virol., 73, 1165-1174, (1999)、Honda Masao et al., RNA, 2(10), 955-968, (1996)、Sasano T. et al., Genome Inf. Ser., 9, 395-396, (1998)、Ito T et al., J. Virol., 72, 8789-8796, (1998)、Kamoshita N et al., Virology., 233, 9-18, (1997)、など)。図1及び図2に、HCV-R NAの5、非翻訳領域及び3、非翻訳領域における一般的な二次構造を示す。

また、HCVには遺伝子型の異なる複数種のHCVが存在する。そのようなHCVの例としては、例えば、HCJ6、HCJ8、HCV-1、HCV-BK、HCV-J、JCH1、JCH3、JFH1、R24、R6、S14J、pH77J6S(GenBank Accession no. AF177039)、HCJ6CH、2b\_AB030907などが挙げられる。このような遺伝子型の異なる複数のHCV-RNAに対応する為には、遺伝子型の異なる複数種のHCV遺伝子配列の中で同一性が高い領域をターゲットにすることが好ましい。ここで、遺伝子型の異なる複数のHCV遺伝子配列の中で同一性が高い領域とは、複数種のHCVのRNA配列がお互いに80%以上の同一性、好ましくは90%以上の同一性、さらに好ましくは95%以上の同一性を有する領域である。そのような領域は、10塩基以上の長さを有していることが好ましく、さらに好ましくは15塩基以上、特に好ましくは20塩基以上の長さを有する。ここで、複数種のHCVとは、通常、3種類以上のHCV、好ましくは5種類以上、特に好ましくは10種類以上のHCVのことをいう。遺伝子配列の同一性は、対象となる複数種の遺伝子の配列を比較し、上述したアルゴリズム等を用いて計算することができる。

本発明で用いられるオリゴリボヌクレオチドは、修飾されていない通常のRNAの構成を有するものの他に、リン酸ジエステル部や糖部などを修飾した修飾RNAなどを用いることも可能であり、特に限定されるものではない。又、本発明のオリゴRNAは、その一部分にデオキシリボヌクレオチドなどのリボヌクレオチドでない分子を含んでいてもよい。

また、本発明においては、オリゴRNAの代わりにペプチド核酸(PNA)な

どを用いてもよい。PNAは当業者によく知られた技術であり(Nielsen Peter E., Methods in Molecular Biology, 208, 3-26, (2002)、 Braasch Dwaine A et al., Biochemistry, 41(14), 4503-4510, (2002)、 Koppelhus Uffe et al., Antisense Drug Technology, 359-374, (2001)、 Nielsen Peter E., Methods in Enzymology, 340, 329-340, (2001))、上記オリゴRNAと同様に、配列特異的にHCV-RNAに結合し得るものを製造できる。本発明において好適なペプチド核酸の長さとしては、例えば、5~1000 塩基(二本鎖の場合には、5~1000bp)であり、好ましくは 10~100 塩基(二本鎖の場合には、10~100bp)であり、さらに好ましくは 15~25 塩基(二本鎖の場合には、15~25bp)であり、特に好ましくは 19~23 塩基(二本鎖の場合には、19~23bp)である。

本発明のオリゴRNAまたはペプチド核酸は当業者に公知の方法で作製することが可能である。

本発明のオリゴRNAを継続的に発現させる場合には、本発明のオリゴRNAを発現するベクターを作製してもよい。ベクターは当業者に公知の方法で作製することが可能である。例えば、Nature Biotech (2002) 19, 497-500 に記載されたもの等の公知のベクターに本発明のオリゴRNAをコードする遺伝子を導入することにより作製することが可能である。本発明のオリゴRNAの発現のために好適なプロモーターとしては、特に限定するものではないが、T7 プロモーター、trna プロモーター、U6 プロモーター等が挙げられる。

本発明のオリゴRNAは、HCVの複製を阻害し、HCVの増殖を抑制することが可能であるので、C型肝炎の治療剤として有用である。この場合、複数種類のHCVに対応するオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸を提供することで、臨床の場において患者が感染しているウイルスの型を同定することなく治療でき、また複数種のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸を混合して用いる必要もなくなるので好ましい。

治療に用いる場合、細胞内でそのまま機能し得る形態で投与することもできる。 この場合、オリゴRNAまたはペプチド核酸の長さは 19~23 塩基程度とすること が最適である。また細胞内のプロセシングを経て機能し得るものを投与すること もできる。この場合には、目的とする配列を含むより長い配列を有するオリゴR

NAまたはペプチド核酸を投与することができる。細胞内に取り込まれた二本鎖RNA (dsRNA) はダイサー (Dicer) と呼ばれる酵素によって 21mer 前後に分解されて siRNA (short-interfering RNA) となり、RISC(RNA-induced Silencing Complex)と呼ばれる複合体を作り、ゲノムから転写された特定の塩基配列を持った RNA を破壊すると考えられている (Bernstein, E. S, Nature, 409:363-366, 2001; Hammond, S. M. S, Nature, 404:293-296, 2000)。あるいはまた、市販のダイサーを用いて予め siRNA を in vitro で調製して用いることもできる。

本発明のオリゴRNAまたはペプチド核酸を有効成分とするC型肝炎治療剤は、必要に応じて、製薬上許容される賦形剤、等張化剤、溶解補助剤、安定化剤、防腐剤、無痛化剤等を加えて錠剤、散財、顆粒剤、カプセル剤、リポソームカプセル剤、注射剤、液剤、点鼻剤などの医薬組成物として調製することができ、さらに凍結乾燥剤とすることができる。これらは常法にしたがって調製することができる。又、本発明のオリゴRNAを発現するベクターを投与することも可能である。

本発明のオリゴRNAまたはペプチド核酸の投与経路は特に限定するものではないが、好ましくは患者の患部に直接適用するか、又は血管内に投与するなどして結果的に患部に到達し得るように患者に適用する。さらには、持続性、膜透過性を高める封入素材を用いることもできる。例えば、リポソーム、ポリーL-リジン、リピッド、コレステロール、リポフェクチン又はこれらの誘導体が挙げられる。

本発明のオリゴRNAまたはペプチド核酸の投与量は、患者の状態に応じて適宜調整し、好ましい量を用いることができる。例えば、0.001~100mg/kg、好ましくは 0.1~10mg/kg の範囲で投与することができるが、特に限定するものではない。

本発明は更に、上記本発明のオリゴRNAまたはペプチド核酸をHCVのRNAに結合させて、HCVの複製能を阻害する方法を提供する。本発明の方法は、in vivo 及び in vitro の双方でHCVを含むか、または含むおそれのあるサンプルと本発明のオリゴRNAまたはペプチド核酸とを接触させることを含む。HCVの複製能の阻害の有無は、当分野で通常用いられる方法によって検出することができる。

以下、実施例を挙げて本発明を更に説明するが、本発明はこれら実施例に限定

されるものではない。

### 実施例1 siRNA の標的とする領域の決定

C型肝炎ウイルスの多くの分離株の中で遺伝子を構成している塩基配列、特に 5'側の非翻訳領域からコア領域および 3'側の非翻訳領域において相同性が高い 領域を見出すために、配列の比較を行った。

図3に HCV の分離株である HCV-1 (GenBank Accession no. M62321)、HCV-BK (Accession no. M58335)、HCV-J (Accession no. D90208)、R6 (Accession no. AY045702)、R24、S14J、HCJ6、JFH1 (Accession no. AB047639)、JCH1 (Accession no. AB047640)、JCH3 (Accession no. AB047642)、HCJ8 (Accession no. D10988)のRNAの5'側の非翻訳領域からコア領域の500塩基についてのcDNA配列を示す。これらの塩基配列について、当分野において通常行われる方法を用いてマルチプルアライメントを行った。結果を図4に示す。また、HCVの5'側の少なくとも10種の型のHCVにおいて同一性が95%以上である領域から、この領域を標的として配列特異的に結合し得るsiRNAを設計した。

同様に、図5に示した pH77J6S (Accession no. AF177039)、R6、R24L、R24S、HCJ6CH (Accession no. AF177036)、JFH1、JCH1、2b\_AB030907 (Accession no. AB030907) の配列から、同様に 3'側の非翻訳領域についてマルチプルアライメントを実施し、少なくとも8種の型の HCV において同一性が 9 5 %以上である領域から、この領域を標的として配列特異的に結合し得る siRNA を設計した。

尚、siRNA は、上記配列同一性を考慮して設計する他、翻訳開始部位直前で設計することが好ましい。更に、標的となる HCV RNA の二次構造をも考慮して設計することが好ましい。特に、5'及び3'UTR のループ構造及びその近傍を標的とすることができる。

### 実施例2 siRNA 合成

実施例 1 の結果に基づいて、目的の HCV 全ゲノムに対して 21nt の長さで siRNA の配列を設計し、 $Silencer\ siRNA$  Construction Kit (Ambion cat. no. 1620)の プロトコールに従い、3 、末端に T7 プロモーター配列を含むオリゴヌクレオチドを合成した。 鋳型となる各オリゴヌクレオチドを  $100\,\mu$  M に調製後、T7 プライマーとハイブリダイズさせ、その後 Klenow 酵素にて 2 本鎖 DNA として T7 プロモー

ターを用いて転写させた。合成された RNA を各々の相補鎖とアニーリングさせて 2 本鎖 RNA とした後、残存する 1 本鎖の突出末端を RNase により切断し、siRNA を作成した。最終的に合成された  $15\sim30\,\mu$  g/reaction の siRNA を RNase free の 水にて  $10\,\mu$  M に調製し、12% アクリルアミドゲル電気泳動にて  $20\sim22$  塩基の二本 鎖 RNA を確認後、使用時まで-80%に保存した。

合成した siRNA 配列を以下に示す。尚、これらの配列が対応する HCV (R6 株) の配列 (Accession no. AY045702、配列番号 5 6) 中のヌクレオチド番号を併せて示す。

## 1) 5'-UTR を標的とする siRNA

R1-siRNA; 5'-GGAACUACUGUCUUCACGCAG-3'(21 塩基) (配列番号 2 0、53-73nt)

R2-siRNA; 5'-GCCAUAGUGGUCUGCGGAACC-3'(21 塩基) (配列番号 2 1、139-159nt)

R3-siRNA; 5'-AGGCCUUGUGGUACUGCCUGAU-3'(22 塩基) (配列番号 2 2、278-299nt)

R5-siRNA; 5'-GUCUCGUAGACCGUGCAUCA-3'(20 塩基) (配列番号 2 3、325-344nt)

R6-siRNA; 5'-GCGAAAGGCCTTGTGGTACTG-3'(21 塩基) (配列番号 2 4、273-293nt)

R7-siRNA; 5'-GTCTCGTAGACCGTGCACCA-3'(20 塩基) (配列番号 2 5、325-344nt)

R5L-siRNA; 5'-GUCUCGUAGACCGUGCAUCAT-3'(21 塩基) (配列番号 2 6、325-345nt)

R1mut-siRNA; 5'-GGAACUACUGUCUUCACGCAG-3'(21 塩基)(配列番号 2 7、53-73nt)

R2mut-siRNA; 5'-GCCAUAGUGGUCUGCGGAACC-3'(21 塩基)(配列番号 2 8、139-159nt)

R3mut-siRNA; 5'-AGGCCUUGUGGUACUGCCUGAU-3'(22 塩基) (配列番号29、278-299nt)

R5mut-siRNA; 5'-GUCUCGUAGACCGUGCAUCA-3'(20 塩基)(配列番号30、325-344nt)

R6mut-siRNA; 5'-GCGAAAGGCCTTGTGGTACTG-3'(21 塩基)(配列番号 3 1、273-293nt)

R7mut-siRNA; 5'-GTCTCGTAGACCGTGCACCA-3'(20 塩基)(配列番号 3 2、325-344nt)

2) 3'-UTR を標的とする siRNA

R8-siRNA; 5'-GGCTCCATCTTAGCCCTAGTC-3'(21 塩基) (配列番号33、

9515-9535nt)

R9-siRNA; 5'-GGCTAGCTGTGAAAGGTCCGT-3'(21 塩基) (配列番号34、

9538-9558nt)

実施例3 HCVのコアタンパク質の発現に対する効果

siRNA 添加 4 時間後、3 倍濃度にあたる 30%のウシ胎児血清を含む Dulbecco's Modified EAGLE MEDIUM  $125\,\mu\,1$  を加え  $37^{\circ}$ C、 $5\,\%$ CO $_2$  で培養する。血清添加 24 時間後、細胞を lysis Buffer (1% SDS, 0.5% NP40, 0.15M NaCl, 0.5MmEDTA, 1mM DTT,  $10\,\text{mM}$  Tris:pH7.4)  $20\,\mu\,1$  にて回収し、HCV コア定量キット (国際試薬 cat. No. 14861) を用いて HCV コアタンパク質を定量した。

図 6 に、siRNA 添加と Rz-HepM6 細胞株が産生する HCV コアタンパク量との関係を示す。 $200\,\mu$  M の各 siRNA (R1-siRNA、R2-siRNA、R3-siRNA、R5-siRNA、R1mut-siRNA、R2mut-siRNA、R3mut-siRNA、及び R5mut-siRNA)を添加後、ウイルス粒子を構成するコアタンパク質を ELISA 法で定量した。添加した全ての siRNA はコアタンパク質の合成を阻害したが、特に R3、R5 はその作用が強く、また塩基配列の特異性も高いことが観察された。また、これらの変異導入配列である R3mut と R5mut はコアタンパク質の発現抑制効果が減弱された。

## 実施例4 レプリコンアッセイ

HCV-RNA のコピー数を定量するために HCV-RNA の中にレポーター遺伝子としてホタル由来のルシフェラーゼ遺伝子を導入したものを構築した。Krieger ら (J.

Virol. 75, 4614-24 (2001))の方法に従い、HCV 遺伝子の Internal Ribosome Entry Site (IRES)の直下にネオマイシン耐性遺伝子と融合する形でルシフェラーゼ遺伝子を導入した。In vitro で当該 RNA を合成後、エレクトロポレーション法で Huh7 細胞(Japanese Collection of Research Bioresources)に導入し G418 耐性クローンとして単離した。ホタル・ルシフェラーゼ HCV レプリコン細胞(Huh-3-1)を 5% ウシ胎児血清(Hyclone cat. no. SH30071.03)を含むダルベッコ MEM(Gibco cat. no. 10569)に懸濁し 96 穴プレートに 5000 細胞/Well で蒔き、 5% CO2, 37℃で一夜培養した。約 20 時間後、希釈した siRNA を Well あたり  $10 \mu 1$  加え、 さらに 3 日間培養した。アッセイプレートは 2 系統用意し、1 つは白色プレート、 他はクリアープレートでアッセイを行った。

培養終了後、白色プレートは Steady-Glo Luciferase Assay System (Promega cat. no. E2520) に用いた。すなわち、Well あたり 100  $\mu$  1 の試薬を入れ、3~4 回ピペットで混ぜ、5 分間放置後に 1450 MicroBeta TRILUX (WALLAC)にてルミネッセンスを測定した。

合成した siRNA は以下の方法で HCV レプリコン細胞に導入した。すなわち、96 穴プレートに細胞を、1 ウェルあたり 10000 個蒔き、3 7  $^{\circ}$   $^{\circ}$  、5  $^{\circ}$   $^{\circ}$   $^{\circ}$  で一夜培養した。細胞密度が  $50\sim70\%$ のときに siRNA の導入を行なった。すなわち、 $1.5\mu1$  の  $1.5\mu1$ 

図7にsiRNA添加とHCVレプリコンが複製する活性との関係を示す。配列R3, R5, R6, R7 は容量依存的にレプリコンの活性を阻害した。また、これらの塩基配列の

一部置換体である配列R3mut, R5mut, R6mut, R7mut はその効果が減弱されたため、 配列R3, R5, R6, R7 は塩基配列特異的な抗ウイルス作用を示すと考えられる。 実施例 5 RNA トランスフェクション効率の算定

Silencer siRNA Labeling Kit (Ambion cat no. 1632) を用いてプロトコールに従って Cy3 で siRNA を標識した。すなわち、R7-siRNA  $10\,\mu$  M (19.  $2\,\mu$  1) に 7. 5  $\mu$  1 の Cy3 ラベリング試薬を加え、 $50\,\mu$  1 中で 37  $^{\circ}$  C、1 時間遮光した状態で標識を行なった。 $5\,\mu$  1 の 5 M NaCl と 2. 5 倍量の 99. 5% エタノールを加えて-20  $^{\circ}$  でエタノール沈殿を行なった。 4  $^{\circ}$  C、15000 回転/分の遠心で Cy3 標識の siRNA を回収した。標識された siRNA の定量は Cy3 の吸収極大と分子吸光係数から算定した (http://www.ambion.com/techlib/append/base\_dye.html)。

得られた Cy3 標識 siRNA を TransIT-TKO トランスフェクション試薬を用いて細胞に導入し、24 時間後に蛍光顕微鏡にて観察した。初めに位相差顕微鏡の視野で細胞の位置を確認した後、蛍光顕微鏡で Cy3 染色された細胞を観察した。このとき用いた波長は励起波長 510nm、吸収波長 550nm であった。Cy3 で標識された細胞は全体の約 90%であり、非常に高いトランスフェクション効率であることが明らかとなった。

## 実施例 6 ダイサーによる si-RNA の調製

HCV R6 遺伝子 (Accession no. AY045702、配列番号 5 6) を鋳型とし、表 1 及び 2 に示す各組み合わせのプライマーを用いて定法により PCR 反応を行った。プライマーは、複数種の HCV 間でホモロジーのある領域、あるいは HCV の複製機能に重要な領域を選んで設計した。得られた PCR 産物をゲルから切り出して精製した後、T7 RNA ポリメラーゼ(例えば、MEGAscript T7, Ambion Inc. cat # 1334)を用いて転写反応(20  $\mu$ 1 vol x 4 時間)を行って RNA を合成し、アガロースゲル電気泳動で目的となる大きさの二本鎖 RNA を確認した(前駆体 siRNA-1~前駆体 siRNA-9、配列番号 4 7~5 5)。次いで DNaseI を用いて 15 分間反応させた後、LiC1 沈殿し、Nuclease free Water 20  $\mu$ 1 に溶解し、吸光度にて RNA 量を測定した(total 約 30~60  $\mu$ g dsRNA / reaction)。

二本鎖 RNA 名	プライマー1	プライマー2
前駆体 siRNA-1	Ds5-41-S25	Ds5-612-R23
前駆体 siRNA-2	Ds5-41-S25	Ds5-857-R25
前駆体 siRNA-3	Ds3-8864-S25	Ds3-9537-R25
前駆体 siRNA-4	Ds3-8864-S25	Ds3-9611-R23
前駆体 siRNA-5	Ds5-41-S25	Ds5-397-R23
前駆体 siRNA-6	Ds3-9267-S23	Ds3-9611-R23
前駆体 siRNA-7	Ds5-201-S25	Ds5-397-R23
前駆体 siRNA-8	Ds5-261-S25	Ds5-360-R25
前駆体 siRNA-9	Ds5-311-S25	Ds5-360-R25

### 表 2

プライマー	配列	
Ds5-41-S25	ACTCCCCTGTGAGGAACTACTGTCT	(配列番号35)
Ds3-8864-S25	AGGATGATTCTGATGACCCATTTCT	(配列番号36)
Ds3-9267-S23	GCGGGGAGACATATATCACAGC (哲	记列番号37)
Ds5-201-S25	TGGATCAACCCGCTCAATGCCTGGA	(配列番号38)
Ds5-261-S25	TAGTGTTGGGTCGCGAAAGGCCTTG	(配列番号39)
Ds5-311-S25	GAGTGCCCCGGGAGGTCTCGTAGAC	(配列番号40)
Ds5-612-R23	CCCTCGTTGCCATAGAGGGGCCA	(配列番号41)
Ds5-857-R25	AACCGGGCAAATTCCCTGTTGCATA	(配列番号42)
Ds3-9537-R25	GACTAGGGCTAAGATGGAGCCACCA	(配列番号43)
Ds3-9611-R23	ACATGATCTGCAGAGAGGCCAGT	(配列番号44)
Ds5-397-R23	GCGGCGGTTGGTGTTACGTTTGG	(配列番号45)
Ds5-360-R25	TTAGGATTTGTGCTCATGATGCACG	(配列番号46)

次に Gene Therapy Systems. Inc.の Dicer siRNA Generation キット(Cat #

T510001)を用い、 $10\sim20~\mu\,g$  の各 dsRNA をキットの Dicer タンパク質 10 unit (20 $\mu$ 1)にて反応(反応液量  $100\,\mu$ 1,  $16\sim20$  時間)した。Dicer にて切断された短鎖の二本鎖 RNA 混合物(d-siRNA)を 3% アガロースゲル電気泳動にて確認後、キットに付属のカラムにて脱塩ならびに非切断 RNA を除去した後、最終的に 22bpの d-siRNA をアガロースゲルで確認した。吸光度にて濃度を測定して、滅菌水にて  $5\,\mu\,M$  に調整後、使用時まで $-80\,C$ で保存した。

### 実施例7 siRNAのトランスフェクション(1)

実施例 6 で二本鎖の前駆体 siRNA-1~前駆体 siRNA-6 から調製した siRNA を、実施例 4 に記載した TransIT-TKO トランスフェクション試薬 (Mirus Corporation cat. No. MIR2150) を用いて  $1\sim50\,$  nM の濃度で実施例 4 で用いたホタル・ルシフェラーゼ HCV レプリコン細胞(Huh-3-1)に導入し、24 時間後にルシフェラーゼ活性を測定し、抗ウイルス活性を求めた。結果を図 8 に示す。尚、siRNA-p53 は、癌遺伝子 p53 をダイサー処理した siRNA を添加した結果を示し、対照は滅菌水を添加した結果を示す。

その結果、ダイサーで調製した siRNA は濃度依存的に HCV レプリコンの複製活性を阻害し、抗ウイルス活性を有することが示された。

### 実施例8 siRNAのトランスフェクション(2)

実施例 6 で二本鎖の前駆体 siRNA-7~前駆体 siRNA-9 から調製した siRNA を、実施例 4 に記載した TransIT-TKO トランスフェクション試薬 (Mirus Corporation cat. No. MIR2150) を用いて 3nM または 10nM の濃度でホタル・ルシフェラーゼ HCV レプリコン細胞 (Huh-3-1) に導入し、30 時間または 54 時間後にルシフェラーゼ活性を測定し、抗ウイルス活性を求めた。結果を図 9 に示す。

その結果、実施例7と同様に、ダイサーで調製した siRNA が濃度依存的に HCV レプリコンの複製活性を阻害し、抗ウイルス活性を有することが示された。

### 産業上の利用の可能性

以上詳述したように、本発明によって、HCV-RNAに対して配列特異的に結合し、HCVの働きを阻害するオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸、及びこれらを有効成分とするC型肝炎治療剤が提供され、HCVの新規かつ確実な

治療法の提供が可能となった。

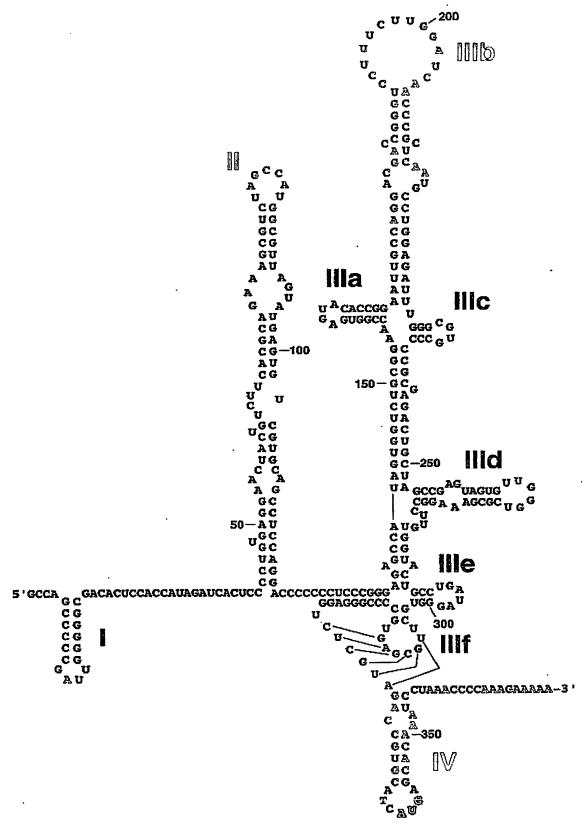
本明細書で引用した全ての刊行物、特許および特許出願をそのまま参考として本明細書にとり入れるものとする。

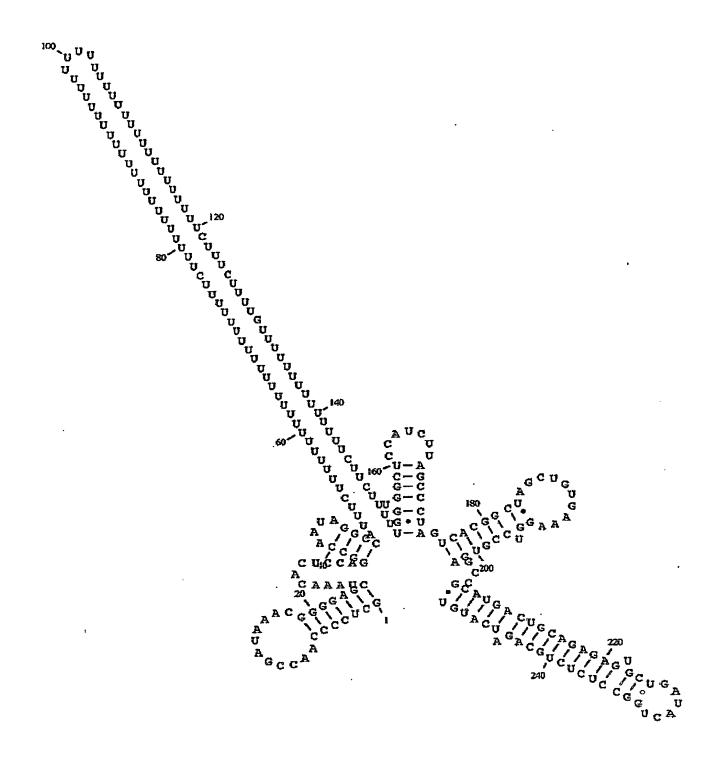
### 請求の範囲

- 1. C型肝炎ウイルス (HCV) のRNAに対して配列特異的に結合するオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- 2. HCVのRNAにストリンジェントな条件下でハイブリダイズする請求 項1に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- 3. HCVのRNAの5'非翻訳領域の配列とハイブリダイズすることを特徴とする請求項1に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- 4. 遺伝子型の異なる複数種のHCVの遺伝子配列において、同一性の高い 領域の配列とハイブリダイズすることを特徴とする、請求項1に記載のオリゴリ ボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- 5. 二本鎖RNAである請求項1に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペ プチド核酸。
- 6. 鎖長が 19~23bp である、請求項1に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸。
- 7. 配列番号20~34に示すヌクレオチド配列を有するオリゴリボヌクレオチド。
- 8. 請求項7に記載のオリゴリボヌクレオチドと相補的な配列を有するHCVのRNA領域、あるいは該オリゴリボヌクレオチドとストリンジェントな条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域とストリンジェントな条件下でハイブリダイズするオリゴリボヌクレオチド。
- 9. 配列番号 4 7~5 5 に示すヌクレオチド配列において連続する 19~23 塩基からなるヌクレオチド配列で示されるオリゴリボヌクレオチド。
- 10. 請求項9に記載のオリゴリボヌクレオチドと相補的な配列を有するHCVのRNA領域、あるいは該オリゴリボヌクレオチドとストリンジェントな条件下でハイブリダイズするHCVのRNA領域とストリンジェントな条件下でハイブリダイズするオリゴリボヌクレオチド。
  - 11. 請求項1~10に記載のオリゴリボヌクレオチドを発現するベクター。
  - 12. 請求項1~10に記載のオリゴリボヌクレオチド若しくはペプチド核

酸、または請求項11に記載のベクターを有効成分とするC型肝炎治療剤。

13. 請求項1~10に記載のオリゴリボヌクレオチドまたはペプチド核酸をHCVのRNAに結合させて、HCVの複製能を阻害する方法。





## 図 3 A

### HCV-1

#### HCV-BK

CGATTGGGGGCGACACTCCACCATAGATCACTCCCCTGTGAGGAACTACTGTCTTCACGCAGAAAGCGTC TAGCCATGGCGTTAGTATGAGTGTCGTGCAGCCTCCAGGACCCCCCCTCCCGGGAGAGCCATAGTGGTCT GCGGAACCGGTGAGTACACCCGGAATTGCCAGGACGACCGGGTCCTTTCTTGGATCAACCCGCTCAATGCC TGGAGATTTGGGCGTGCCCCCGCGAGACTGCTAGCCGAGTGTTTGGGTCGCGAAAGGCCTTGTGGTAC TGCCTGATAGGGTGCTTGCGAGTGCCCCGGGGAGGTCTCGTAGACCGTGCACCATGAGCACGAATCCTAAA CCTCAAAGAAAAACCAAACGTAACACCAACCGCCGCCCACAGGACGTCAAGTTCCCGGGCGGTGGTCAGA TCGTTGGTGGAGTTTACCTGTTGCCGCGCGCGCGCGCCCAGGAAGACTTC CGAGCGGTCG (配列番号 2)

### HCV-J

## 図 3 B

### R6

### R24

### S14J

## 図30

### HCJ6

### JFH1

### JCH1

## 図 3 D

### JCH3

### HCJ8

Hev-1.ne Hev-5h.ne Hev-5h.ne Hev-5h.ne Hev-5h.ne Hev-5h.ne 1Gercaectrocarrigasesecarcarrichicarrich

חת ניינים	170		φ
Herebich	170		φį
	7		ور
	2 6		Q
274 mg	10	pagalaca chaga common manacce contra recede con 138	ထ္
0.44	100		œ
	1 0		0
TEN NO	100	Andreas Proposition of the Angle of Contract of C	<u>-</u>
	1 +		<u></u>
Jehl ne	7) I		2
Jch3.nc	178		. ø
Hcj8,nc	179	GENNAGACHGGGTCCTTTCTTGGATINPACCCHCTCININIGILGSGTCATTTSGSCACSCCC	0
ביין דייושה	249	Frencharan Process Contraction of the Contraction o	298
1104-1411	100		<b>ھ</b>
HCV-LIN.	350		9
11C < - 3 - 11C	, c		õ
70.15C	1000		8
711 - 27 - 20	4 6		88
ST#3.nc	4.0		<u> </u>
Heje.nc	243	OAAGACTIGCTAGCCGAGTIAGCGTTGCGGTTGCGAAAGGCCTTGGGGGGGGGG	
Jfh1.nc	238		
Johl.nc	238		~ (
Jeh3.nc	238		~ (
Hcj8,nc	239		X)
			g u
HCV-1.nc	70 70 70		0 6
HCV-bk.nc	290		<b>n</b> u
Hcv-j.nc	287		O (
R6.nc	301		٠ د ه
R24.11C	299		20 ( 20 (
S147, nc	299		358
Hejé.ne	301		٠ ا و
JEH1.nc	298	GGGGGCTTGCGAGTGCCCCGGGAGGTCTCGTAGACCGTGCACCATGAGCACACAAATCGTAA	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
Jch1,nc	298	GGGTGCTTGCGAGTGCCCCGGGAGGTCTCGTAGACCGTGCACCATGAGCACAAAATCCCCAAA	700
Johl.nc	298	GGGTGCTTGCGAGTGCCCCCGGGACGTCTCGTAGACCGTGCACCATGAGCACAAAATCCCTAA	~ ¢
Hcj8.nc	299	COCTOCTTCCGACTCCCCCGGGACGTCTCGTAGACCGTGCATCATGACCACAGAGATCGTAGA	238

418 420 420 420 418 417 413	44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44 44	00000000000000000000000000000000000000
9 ACCTCAANAAAAAACAAAACGTAACACCAACCCCCCCCCC	9 TGGCGGTCAGATCGTTGGTGGAGTTTTACTTTGCCCGCGGGGGGGCCCCTAGATTGCGTGTT 1 CGGTGGTCAGATCGTTGGTGGAGTTTTACCTTGTTGCCGCGCGGGGGGCCCCTAGGTTGGGTGTT 2 CGGTGGTCAGATCGTTGGTGGAGTTTTACCTTGTTGCCGCGCAGGGGCCCCCAGGTTGGGTGTT 3 CGGCGGCCAGATCGTTGGCGGAGTATTACTTGTTGCCGCGCAGGGGCCCCCAGGTTTGGGTGTT 4 CGCCGGCCAGATCGTTGGCGGAGTATTACTTTGTTGCCGCGCGCAGGGGCCCCTAGGTTTGGGTGTT 5 CGCCGGCCCAGATCGTTGGCGGAGTATTACTTTGTTGCCGCCCCAGGGCCCCCAGGTTTGGGTGTT 6 CGCCGCCAGATCGTTGGCGGAGTATTACTTTGTTGCCGCCCAGGGGCCCCCAGGGTTTGGGTGTT 7 CGCCGCCCAGATCGTTTGGCGGAGTATTACTTTGTTTGCCGCCCAGGGGCCCCCAGGGTTTGGGTTTGGGTGTT 8 CGCCGCCAGATCGTTTGGCGGAGTATTACTTTGTTTGCCGCCCAGGGGCCCCCAGGGTTTGGGTTGTTTGCTTGTTTGCTTGTTTTGCTTGTTTTGTTTTGCCGCC	35.6600000000000000000000000000000000000
		चं के वे वे वे व व व व व व
Hcv-1.nc Hcv-bk.nc Hcv-j.nc R6.nc R24.nc S14j.nc Hcj6.nc Jch1.nc Jch1.nc	Hev-1.nc Hev-j.nc Kevnc Revnc Revnc Revnc Revnc Revnc Sidj.nc Bej6.nc Jeh1.nc Jeh1.nc Jeh3.nc	Hcv-1.nc Hcv-bk.nc Hcv-j.nc R6.nc R24.nc S14j.nc S14j.nc Jfbi.nc Jfbi.nc Jchi.nc Jchi.nc

## 図 5 A

### p H77J6S

### R6

### R24L

#### **R24S**

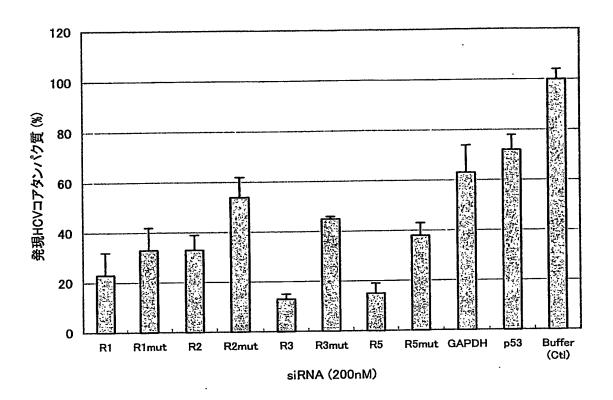
## 図 5 B

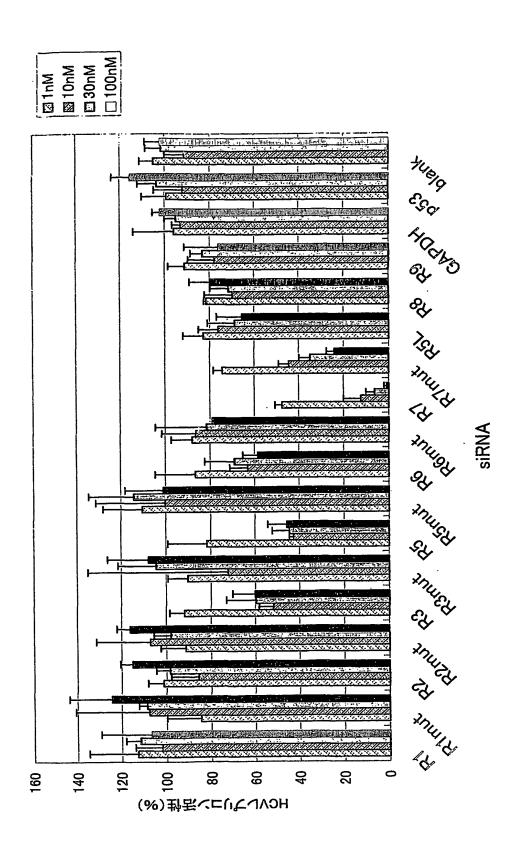
### НС Ј 6СН

### JFH1

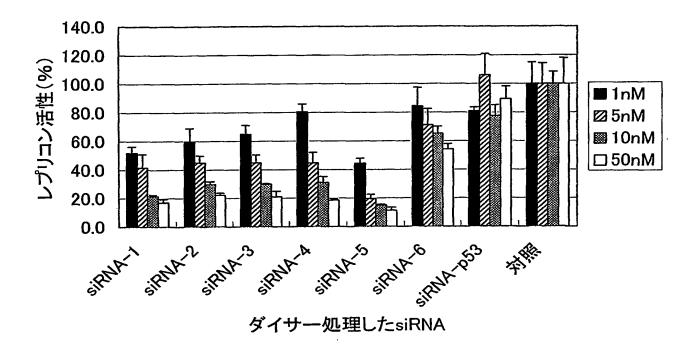
### JCH1

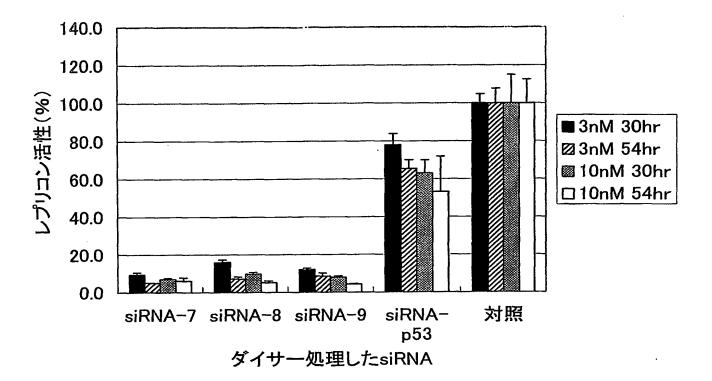
### 2ь АВ030907





13/15





## SEQUENCE LISTING

<110> TOKYO METROPOLITAN ORGANIZATION FOR MEDICAL RESEARCH
CHUGAI SEIYAKU KABUSHIKI KAISHA

<120> An Oligoribonucleotide and an Peptide Nucleic Acid Inhibiting the Action of Hepatitis C Virus

<130> PH-1994-PCT

<150> JP 2003/016750

<151> 2003-01-24

<160> 56

<170> PatentIn Ver. 2.1

⟨210⟩ 1

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

<400> 1

gccagcccc tgatggggc gacactccac catgaatcac tccctgtga ggaactactg 60 tcttcacgca gaaagcgtct agccatggcg ttagtatgag tgtcgtgcag cctccaggac 120 ccccctccc gggaggcca tagtggtctg cggaaccggt gagtacaccg gaattgccag 180 gacgaccggg tcctttcttg gatcaacccg ctcaatgcct ggagatttgg gcgtgccccc 240 gcaagactgc tagccgagta gtgttgggtc gcgaaaggcc ttgtggtact gcctgatagg 300 gtgcttgcga gtgccccgg aggtctcgta gaccgtgcac catgagcacg aatcctaaac 360

ctcaaaaaaa aaacaacgt aacaccaacc gtcgcccaca ggacgtcaag ttcccgggtg 420 gcggtcagat cgttggtgga gtttacttgt tgccgcgcag gggccctaga ttgggtgtgc 480 gcgcgacgag aaagacttcc 500

<210> 2

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

### <400> 2

cgattgggg cgacactcca ccatagatca ctccctgtg aggaactact gtcttcacgc 60
agaaagcgtc tagccatggc gttagtatga gtgtcgtgca gcctccagga ccccccctcc 120
cgggaggacc atagtggtct gcggaaccgg tgagtacacc ggaattgcca ggacgaccgg 180
gtcctttctt ggatcaaccc gctcaatgcc tggagatttg ggcgtgcccc cgcgagactg 240
ctagccgagt agtgttgggt cgcgaaaggc cttgtggtac tgcctgatag ggtgcttgcg 300
agtgccccgg gaggtctcgt agaccgtgca ccatgagcac gaatcctaaa cctcaaagaa 360
aaaccaaacg taacaccaac cgccgcccac aggacgtcaa gttcccggc ggtggtcaga 420
tcgttggtgg agtttacctg ttgccgca ggggccccag gttggtgt cgcgcgcca 480
ggaagacttc cgagcggtcg 500

<210> 3

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

### <400> 3

ttggggggga cactccacca tagatcactc ccctgtgagg aactactgtc ttcacgcaga 60 2/35

aagcgtctag ccatggcgtt agtatgagtg ttgtgcagcc tccaggaccc cccctcccgg 120 gagagccata gtggtctgcg gaaccggtga gtacaccgga attgccagga cgaccgggtc 180 ctttcttgga tcaacccgct caatgcctgg agatttgggc gtgcccccgc gagactgcta 240 gccgagtagt gttgggtcgc gaaaggcctt gtggtactgc ctgatagggt gcttgcgagt 300 gccccgggag gtctcgtaga ccgtgcatca tgagcacaaa tcctaaacct caaagaaaaa 360 ccaaacgtaa caccaaccgc cgcccacagg acgttaagtt cccgggcggt ggtcagatcg 420 ttggtggagt ttacctgttg ccgcgaggg gccccaggtt gggtgtgcgc gcgactagga 480 agacttccga gcggtcgcaa

<210> 4

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

### <400> 4

gggccagccc ccgattggg gcgacactcc accatagatc actccctgt gaggaactac 60 tgtcttcacg cagaaagcgt ctagccatgg cgttagtatg agtgtcgtgc agcctccagg 120 acccccctc ccgggagagc catagtggtc tgcggaaccg gtgagtacac cggaattgcc 180 aggacgaccg ggtcctttct tggatcaacc cgctcaatgc ctggagattt gggcgtgccc 240 ccgcgagact gctagccgag tagtgttggg tcgcgaaagg ccttgtggta ctgcctgata 300 gggtgcttgc gagtgcccc ggaggtctcg tagaccgtgc atcatgagca caaatcccaa 360 accccaaaga aaaaccaaac gtaacaccaa ccgtcgcca caggacgtca agttcccggg 420 tggtggtcag atcgttggt gagtttacct gttgccgcc aggggcccca ggttgggtgt 480 gcgcgcgact aggaagactt

<210> 5

⟨211⟩ 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

### <400> 5

accegecce taataggge gacacteege catgaateae teecetgta ggaactaetg 60
tetteacgea gaaagegtet agceatggeg ttagtatgag tgtegtaeag ceteeaggee 120
ceeceteee gggaageea tagtggtetg eggaaceggt gagtaeaeeg gaattgeegg 180
gaagaceggg teetttettg gataaaeeeg etetatgeee ggeeatttgg gegtgeeeee 240
geaagaetge tageeggata gegttggtt gegaaaggee ttgtggtaet geetgatagg 300
gtgettgega gtgeeeegg aggtetegta gaeegtgeae eatgageae aateetaaee 360
eteaaagaaa aacceaaaga aacactaaee gtegeeeae agaegttaag ttteeggeg 420
geggeeagat egttgegga gtataettgt tgeegetag gggeeeeaga ttgggtge 480
geacageaag gaagaetteg 500

<210> 6

⟨211⟩ 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

#### ⟨400⟩ 6

accegecce taataggge gacacteege catgaateac teeeetgta ggaactaetg 60
tetteacgea gaaagegtet agecatggeg ttagtatgag tgtegtaeag ecteeaggee 120
ecceceteec gggaagacea tagtggtetg eggaaceggt gagtacaeeg gaattgeegg 180
gaagactggg teetttettg gataaaceea etetatgeee ggecatttgg gegtgeeee 240
geaagactge tageegagta gegttgggtt gegaaaggee ttgtggtaet geetgatagg 300
gtgettgega gtgeeeeggg aggtetegta gacegtgeae eatgageaea aateetaaae 360
eteaaagaaa aacceacaga aacactaaee gtegeeeaa agaegttaag ttteegggeg 420
geggeeagat egttggega gtataettgt tgeegegaa gggeeetaga ttgggtge 480

gcacgacaag gaagacttcg

500

<210> 7

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

# <400> 7

acccgccct aatagggcg acactccgcc atgaaccact cccctgtgag gaactactgt 60 cttcacgcag aaagcgtcta gccatggcgt tagtatgagt gtcgtacagc ctccaggccc 120 ccccctcccg ggagagccat agtggtctgc ggaaccggtg agtacaccgg aattgccggg 180 aagactgggt cctttcttgg ataaacccac tctatgcccg gtcatttggg cgtgcccccg 240 caagactgct agccgagtag cgttgggttg cgaaaggcct tgtggtactg cctgataggg 300 tgcttgcgag tgccccggga ggtctcgtag accgtgcacc atgagcacaa atcctaaacc 360 tcaaagaaaa accaaaagaa acaccaaccg tcgccacaa gacgttaagt ttccgggcgg 420 cggccagatc gttggcggag tatacttgtt gccgcgaag ggccccaggt tgggtgtgc 480 cgcgacaagg aagacttcgg

<210> 8

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

## <400> 8

acctgccct aataggggcg acactccgcc atgaatcact cccctgtgag gaactactgt 60 cttcacgcag aaagcgccta gccatggcgt tagtatgagt gtcgtacagc ctccaggccc 120 cccctcccg ggagggccat agtggtctgc ggaaccggtg agtacaccgg aattgccggg 180

aagactggt cctttcttg ataaacccac tctatgcccg gccatttgg cgtgcccccg 240 caagactgct agccgagtag cgttgggttg cgaaaggcct tgtggtactg cctgataggg 300 cgcttgcgag tgccccggga ggtctcgtag accgtgcacc atgagcacaa atcctaaacc 360 tcaaagaaaa accaaaagaa acaccaaccg tcgcccagaa gacgttaagt tcccgggcgg 420 cggccagatc gttggcggag tatacttgtt gccgcgagg ggccccaggt tgggtgtgcg 480 cacgacaagg aaaacttcgg

<210> 9

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

## <400> 9

accegacce taataggge gacacteege catgaateae teecetgta ggaactaetg 60
tetteacgea gaaagegtet agceatggeg ttagtatgag tgtegtacag cetecaggee 120
ceecectee gggaageea tagtggtetg eggaaceggt gagtacaeeg gaattgeegg 180
gaagaetggg teetttettg gataaaceea etetatgeee ggeeatttgg gegtgeeeee 240
geaagaetge tageeggata gegttgggtt gegaaaggee ttgtggtaet geetgatagg 300
gtgettgega gtgeeeeggg aggtetegta gaeeggeae eatgageae aateetaaee 360
cteaaagaaa aacceacaga aacactaaee gtegeeeae aggeettaag ttteeggeg 420
geggeeagat egttgegga gtataettgt tgeegeag gggeeetaga ttgggtge 480
geacgacaag gaagaetteg 500

<210> 10

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

<400> 10

accegacect aataggggcg acacteegee atgaateact eccetgtgag gaactactgt 60 ctteacgeag aaagegteta gecatggegt tagtatgagt gtegtacage etceaggeee 120 ceceeteeg ggaagecat agtggtetge ggaaceggtg agtacacegg aattgeeggg 180 aagaetgggt ectteettgg ataaaceeae tetatgeeeg gecatttggg egtgeeeeg 240 caagaeeget ageegagtag egttgggttg egaaaggeet tgtggtaetg eetgataggg 300 tgettgegag tgeeeeggga ggtetegtag acceptageee atgageaea ateetaaace 360 teaaagaeaa accaaaagaa acaceageeg tegeeeaeaa gaegttaggt tteegggegg 420 eggeeagate gttggeggag tataettgtt geegegaag ggeeeeaggt tgggtgtge 480 eggegaeaagg aagaettegg

<210> 11

<211> 500

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

<400> 11

gcccgcccc tgatggggc gacactccgc catgaatcac tcccctgtga ggaactactg 60
tcttcacgca gaaagcgtct agccatggcg ttagtatgag tgtcgtacag cctccaggcc 120
ccccctccc gggagagcca tagtggtctg cggaaccggt gagtacaccg gaattaccgg 180
aaagactggg tcctttcttg gataaaccca ctctatgtcc ggtcatttgg gcacgcccc 240
gcaagactgc tagccgagta gcgttgggtt gcgaaaggcc ttgtggtact gcctgatagg 300
gtgcttgcga gtgccccggg aggtctcgta gaccgtcat catgagcaca aatcctaaac 360
ctcaaagaaa aaccaaaaga aacacaaacc gccgccaca ggacgttaag ttcccgggtg 420
gcggtcagat cgttggcga gtttacttgc tgccgcag gggccccagg ttgggtgc 480
gcgcgacaag gaagacttct 500

<210>	12
<211>	311
<212>	DNA
⟨213⟩	Henatitis C viru

### <400> 12

<210> 13
<211> 371
<212> DNA
<213> Hepatitis C virus

## <400> 13

<210> 14

<211> 439

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

## <400> 14

<210> 15

<211> 347

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

### <400> 15

cctggattta tccagctggt tcactgtcgg cgccgggg ggcgacattt atcacagcgt 60 gccgcgtgcc cgaccccgct tattactcct tggcctactc ctactttttg taggggtagg 120 ccttttccta ctcccgctc ggtagagcgg cacacattag ctacactcca tagctaactg 180 tcccttttt ttttttttt tgtttctttt ccttctatt tccttcttat cttaattact 240 ttcttcctg gtggctccat cttagcccta gtcacggcta gctgtgaaag gtccgtgagc 300 cgcatgactg cagagattgc cgtaactggt atctctgcag atcatgt 347

⟨210⟩ 16

<211> 360

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

#### <400> 16

<210> 17

<211> 378

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

#### <400> 17

<210> 18

<211> 374

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

### <400> 18

<210> 19

<211> 354

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

## <400> 19

<210>	20	
<211>	21	
<212>	RNA	
<213>	Artificial Sequence	
<220>		
<223>	Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA	
<400>	20	
ggaacı	lacug ucuucacgca g	21
<210>	21	
<211>	21	
<212>	RNA	
<213>	Artificial Sequence	
<220>		
<223>	Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA	
<400>	21	01
gccau	agugg ucugcggaac c	21
/010\	0.0	
⟨210⟩		
<211>		
<212>	KNA ·	

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA

<400> 22

aggccuugug guacugccug au

22

<210> 23

<211> 20

<212> RNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA

<400> 23

gucucguaga ccgugcauca

20

<210> 24

<211> 21

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA

<400> 24

gcgaaaggcc ttgtggtact g 21

<210> 25

<211> 20

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

 $\ensuremath{\texttt{<}223\texttt{>}}$  Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA

<400> 25

gtctcgtaga ccgtgcacca 20

<210> 26

<211> 21

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA

<400> 26

gucucguaga ccgugcauca t 21

<210> 27

<211> 21

<212> RNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA

<400> 27

ggaacuacug ucuucacgca g

21

<210> 28

<211> 21

<212> RNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA

<400> 28

gccauagugg ucugcggaac c

21

<210> 29

<211> 22

<212> RNA

<213> Artificial Sequence

<220>

⟨223⟩	Description of Artificial	Sequence:	5'-UTR	target	siRNA	
<400>						00
aggccu	iugug guacugccug au					22
<210>	30					
<211>	20					
<b>&lt;212&gt;</b>	RNA					
⟨213⟩	Artificial Sequence					
<220>						
<223>	Description of Artificial	Sequence:	5' -UTR	target	siRNA	
<400>	30					
gucucg	guaga ccgugcauca					20
<210>	31					
<211>	21					
<212>	DNA					
<213>	Artificial Sequence					
<220>						
<223>	Description of Artificial	Sequence:	5´ -UTR	target	siRNA	
<400>	31					

16/35

gcgaaaggcc ttgtggtact g

<210>	32	
<211>	20	
<212>	DNA	
<213>	Artificial Sequence	
<220>		
<223>	Description of Artificial Sequence: 5'-UTR target siRNA	
<400>	32	
gtctc	gtaga ccgtgcacca	20
<210>		
<211>		
<212>		
<213>	Artificial Sequence	
(000)		
<220>	This is a second of time and the contract of t	
<223>	Description of Artificial Sequence: 3'-UTR target siRNA	
<b>/</b> 400\		
<400>	catct tagccctagt c	21
ggete	catet tagecetagt c	
<210>	34	
<211>		
<212>		
	Artificial Sequence	

<220> <223> Description of Artificial Sequence: 3'-UTR target siRNA <400> 34 21 ggctagctgt gaaaggtccg t <210> 35 <211> 25 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence:primer Ds5-41-S25 <400> 35 25 actccctgt gaggaactac tgtct <210> 36 <211> 25 <212> DNA <213> Artificial Sequence

<223> Description of Artificial Sequence:primer
Ds3-8864-S25

<220>

<400> 36

aggatgattc tgatgaccca tttct

25

<210> 37

<211> 23

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
Ds3-9267-S23

<400> 37

gcgggggaga catatatcac agc

23

<210> 38

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
 Ds5-201-S25

<400> 38

tggatcaacc cgctcaatgc ctgga

<210> 39

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
 Ds5-261-S25

<400> 39

tagtgttggg tcgcgaaagg ccttg

25

<210> 40

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
 Ds5-311-S25

<400> 40

gagtgccccg ggaggtctcg tagac

25

<210> 41

<211> 23

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
 Ds5-612-R23

<400> 41

ccctcgttgc catagagggg cca

23

<210> 42

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
 Ds5-857-R25

<400> 42

aaccgggcaa attccctgtt gcata

25

<210> 43

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
Ds3-9537-R25

<400> 43

gactagggct aagatggagc cacca

25

<210> 44

<211> 23

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer
Ds3-9611-R23

<400> 44

acatgatctg cagagaggcc agt

23

<210> 45

<211> 23

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer 22/35

Ds5-397-R23

<400> 45

gcggcggttg gtgttacgtt tgg

23

<210> 46

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:primer Ds5-360-R25

<400> 46

ttaggatttg tgctcatgat gcacg

25

<210> 47

<211> 572

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-1

<400> 47

actocctgt gaggaactac tgtcttcacg cagaaagcgt ctagccatgg cgttagtatg 60 agtgtcgtgc agcctccagg acccccctc ccgggagagc catagtggtc tgcggaaccg 120 gtgagtacac cggaattgcc aggacgaccg ggtcctttct tggatcaacc cgctcaatgc 180 ctggagattt gggcgtgccc ccgcgagact gctagccgag tagtgttggg tcgcgaaagg 240 ccttgtggta ctgcctgata gggtgcttgc gagtgccccg ggaggtctcg tagaccgtc 300 atcatgagca caaatcctaa accccaaaga aaaaccaaac gtaacaccaa ccgccgccca 360 caggacgtca agttccggg tggtggtcag atcgttggtg gagtttacct gttgccgcc 420 aggggcccca ggttggtgt gcgcgcact aggaagactt ccgagcggtc acaacctcgt 480 ggaaggcgac aacctatccc caaggctcgc cagcccgagg gcagggcctg ggctcagccc 540 gggtaccctt ggcccctcta tggcaacgag gg

<210> 48

<211> 817

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-2

<400> 48

actccctgt gaggaactac tgtcttcacg cagaaagcgt ctagccatgg cgttagtatg 60 agtgtcgtgc agcctccagg acccccctc ccgggagagc catagtggtc tgcggaaccg 120 gtgagtacac cggaattgcc aggacgaccg ggtcctttct tggatcaacc cgctcaatgc 180 ctggagattt gggcgtgccc ccgcgagact gctagccgag tagtgttggg tcgcgaaagg 240 ccttgtggta ctgcctgata gggtgcttgc gagtgccccg ggaggtctcg tagaccgtc 300 atcatgagca caaatcctaa accccaaaga aaaaccaaac gtaacaccaa ccgccgcca 360 caggacgtca agttcccgg tggtggtcag atcgttggtg gagtttacct gttgccgcc 420

aggggcccca ggttgggtgt gcgccgcact aggaagactt ccgagcggtc acaacctcgt 480 ggaaggcgac aacctatccc caaggctcgc cagcccgagg gcagggcctg ggctcagccc 540 gggtaccctt ggcccctcta tggcaacgag ggcatgggt gggcaggatg gctcctgtca 600 ccccgcggct cccggcctag ttggggcccc acggaccccc ggcgtaggtc gcgtaatttg 660 ggtaaggtca tcgataccct cacatgcggc ttcgccgacc tcatggggta cattccgctc 720 gtcggcgcc ccctagggg cgttgccagg gccctggcac atggtgtcc ggttgtggag 780 gacggcgta actatgcaac agggaatttg cccggtt

<210> 49

<211> 674

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: PCR product siRNA-3

<400> 49

<210> 50

<211> 748

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-4

<400> 50

<210> 51

<211> 357

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-5

<400> 51

actccctgt gaggaactac tgtcttcacg cagaaagcgt ctagccatgg cgttagtatg 60 agtgtcgtgc agcctccagg acccccctc ccgggagagc catagtggtc tgcggaaccg 120 gtgagtacac cggaattgcc aggacgaccg ggtcctttct tggatcaacc cgctcaatgc 180 ctggagattt gggcgtgccc ccgcgagact gctagccgag tagtgttggg tcgcgaaagg 240 ccttgtggta ctgcctgata gggtgcttgc gagtgccccg ggaggtctcg tagaccgtgc 300 atcatgagca caaatcctaa accccaaaga aaaaccaaac gtaacaccaa ccgccgc 357

<210> 52

⟨211⟩ 345

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-6

<400> 52

gcgggggaga catatatcac agcctgtctc gtgcccgacc ccgctggttc atgttgtgcc 60 27/35

<210> 53

<211> 197

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-7

<400> 53

tggatcaacc cgctcaatgc ctggagattt gggcgtgccc ccgcgagact gctagccgag 60
tagtgttggg tcgcgaaagg ccttgtggta ctgcctgata gggtgcttgc gagtgccccg 120
ggaggtctcg tagaccgtgc atcatgagca caaatcctaa accccaaaga aaaaccaaac 180
gtaacaccaa ccgccgc 197

<210> 54

<211> 100

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-8

<400> 54

tagtgttggg tcgcgaaagg ccttgtggta ctgcctgata gggtgcttgc gagtgccccg 60 ggaggtctcg tagaccgtgc atcatgagca caaatcctaa 100

<210> 55

<211> 50

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence:PCR product
siRNA-9

<400> 55

gagtgccccg ggaggtctcg tagaccgtgc atcatgagca caaatcctaa 50

<210> 56

<211> 9611

<212> DNA

<213> Hepatitis C virus

<400> 56

gggccagccc ccgattgggg gcgacactcc accatagatc actcccctgt gaggaactac 60 tgtcttcacg cagaaagcgt ctagccatgg cgttagtatg agtgtcgtgc agcctccagg 120 29/35

acceccete cegggagage catagtggte tgeggaaceg gtgagtacae eggaattgee 180 aggacgaccg ggtcctttct tggatcaacc cgctcaatgc ctggagattt gggcgtgccc 240 ccgcgagact gctagccgag tagtgttggg tcgcgaaagg ccttgtggta ctgcctgata 300 gggtgcttgc gagtgccccg ggaggtctcg tagaccgtgc atcatgagca caaatcctaa 360 accccaaaga aaaaccaaac gtaacaccaa ccgccgccca caggacgtca agttcccggg 420 tggtggtcag atcgttggtg gagtttacct gttgccgcgc aggggcccca ggttgggtgt 480 gcgcgcgact aggaagactt ccgagcggtc acaacctcgt ggaaggcgac aacctatccc 540 caaggetege cageeegagg geagggeetg ggeteageee gggtaceett ggeeeeteta 600 tggcaacgag ggcatggggt gggcaggatg gctcctgtca ccccgcggct cccggcctag 660 ttggggcccc acggaccccc ggcgtaggtc gcgtaatttg ggtaaggtca tcgataccct 720 cacatgogge ttogcogace teatggggta catteogete gtoggogece cectaggggg 780 cgttgccagg gccctggcac atggtgtccg ggttgtggag gacggcgtga actatgcaac 840 agggaatttg cccggttgct ctttctctat cttcctcttg gctctgctgt cctgtttgac 900 catcccagct tccgcttatg aggtgcgcaa cgtatccggg atataccatg tcacgaacga 960 ctgctccaac tcaagtattg tgtatgaggc agcggacatg atcatgcata cccccgggtg 1020 cgtgccctgc gttcgggagg gcaactcctc ccgttgctgg gtggcactta ctcccacgct 1080 ageggeeagg aatgeeageg tecceactae ggeaataega egecatgteg atttgetegt 1140 tggggcggct gctttctgct ccgctatgta tgtgggagat ctctgcggat ctgttttcct 1200 tgtctcccag ctgttcacct tctcgccccg ccggcatgag acaatacagg actgcaattg 1260 ctcaatctat cccggccacg tgtcaggtca ccgcatggct tgggacatga tgatgaactg 1320 gtcgcctaca acggccctgg tggtgtcgca gttactccgg atcccacaag ctatcgtgga 1380 catggtggcg ggggctcact ggggtgtcct agcgggcctt gcctactatt ccatggtggg 1440 gaactgggct aaggtattga ttgtgatgct actttttgcc ggcgtcgacg gggagacccg 1500 tgtgacaggg gggcagatag ccagaaatgc ctactcgctc acgaccctct tttcatctgg 1560 gtcggctcag aacatccagc tcataaacac caacggtagc tggcacatca acaggactgc 1620 cctgaactgc aatgactccc tcaacaccgg gtttcttgcc gcgctgttct acacgcacaa 1680 gttcaacgcg tccggatgtc cagagcgctt ggccagctgc cgccccattg acaagttcga 1740 tcaggggtgg ggtcccatca cttatgctga gcagggcggc caggaccaga ggccttattg 1800 ctggcactac gcacctaaac catgtggtat tgtatccgcg tcgaaggtgt gtggtccagt 1860

gtattgtttc accccaagcc cagttgtagt ggggacgacc gatcggttcg gtgtccctac 1920 gtatagctgg ggggagaatg agacagacgt gctgctcctt aacaacacgc ggccgccgca 1980 aggcaactgg ttcggctgta cgtggatgaa cggcactggg ttcaccaaga catgcggggg 2040 cccccgtgt aacatcgggg ggggcggcaa taacaccttg acctgcccta cggactgttt 2100 ccggaagcac cccgcggcca cttacacaaa atgtggttcg ggaccttggc tgacacccag 2160 gtgcttggta gactacccat acaggctctg gcactacccc tgcactgcca actttaccat 2220 cttcaaggtt aggatgtatg tagggggggt ggagcacagg ctcgatgctg catgcaattg 2280 gacccgaggg gaacgttgca acttggagga tagggataga ttggagctca gcccgctact 2340 gctgtctaca acagagtggc aggtgctgcc ctgttctttc accaccctac cggctctgtc 2400 cactggttta attcatctcc atcagaacat cgtggacgtg caatacctgt acggtatagg 2460 gtcggcagtt gtttcctttg caatcaaatg ggactatatc gtgatacttt tcctcctcct 2520 ggcggacgcg cgcgtctgtg cctgcttgtg gatgatgctg ctgatagccc aggccgaggc 2580 cgccttagaa aacctggtgg tcctcaatgc ggcgtccgtg gccggagcgc atggcattct 2640 ctectteett gtgttettet gtgccgcctg gtacatcaag ggcaagetgg teecegggge 2700 agcatatget ttctatggag tatggccgct gctcctgctt ctgctggcct taccaccacg 2760 agettaeget atggageggg agatggetge ategtgegga ggegeggtgt ttgtaggtet 2820 ggtactcttg actttgtcac catactataa agagttcctc gccaggctca tatggtggtt 2880 gcaatatttt atcaccagag ccgaggcgca cctgcaagtg tggatccccc ccctcaacat 2940 teggggggge egegatgeea teatecteet egegtgtgta gteeaceeag agetaatett 3000 tgacatcacc aaactcctgc tcgccatact cggtccgctc atggtgctcc aggctagcat 3060 aactcaagtg ccgtacttcg tacgcgccca agggctcatt cgtgcatgca tgttggtgcg 3120 gaaggtagee gggggeeatt atgteeaaat ggeetttgtg aagetgaeeg eactgaeagg 3180 tacgtacgtt tatgaccatc taactccact gcgggactgg gcccacgcgg gcctgcgaga 3240 cctcgcggtg gcagtagagc ccgttgtctt ctctgacatg gagaccaagg tcatcacctg 3300 gggggcagac accgcagcgt gtggggacat tatcttgggt ctacctgtct ccgcccgaag 3360 gggtagggag atacttetgg ggceggeega tagtettgaa gggeaggggt ggeggeteet 3420 tgctcccatc acggcctatt cccaacagac gcggggccta cttggttgca tcatcactag 3480 cctcacaggc cgggacaaaa accaagtcga gggggaggtt caagtggtct ccaccgcgac 3540 acaatcette etggegacet gegteaatgg egegtgetgg aetgtettee atggtgeegg 3600

ctcaaagacc ttagctggcc caaaaggtcc aatcacccag atgtacacta atgtagacct 3660 ggacctcgtc ggctggcagg cgcccccgg gtcgcgttct ctgacaccat gcacctgcgg 3720 cageteagae etetattigg teaegagaea tgetgatgie atteeggige geeggeggg 3780 cgacagtagg ggaagcctac tctctcccag acctgtctcc tacttgaaag gctcctcggg 3840 tggtccgctg ctctgccctt cgaggcacgc tgtgggcatc ttccgggctg ctgtgtgcac 3900 ccggggggtt gcgaaggcgg tggatttcat acccgttgaa tcaatggaaa ctactatgcg 3960 gtctccggtc ttcacggata actcatcccc cccggccgta ccgcagacat tccaagtggc 4020 ccatctacac gcccctactg gcagcggcaa gagcactaag gtgccggctg catatgcagc 4080 ccaagggtat aaggtgctcg tcctgaaccc gtccgttgcc gctaccttgg gttttggggc 4140 gtatatgtet aaggeacatg gtategaeee caacateaga aetggggtaa gggeeateae 4200 cacgggcgcc cctattacat actccaccta cggcaagttc cttgccgacg gcggttgttc 4260 cgggggcgcc tatgacatca taatatgtga tgagtgccac tcaactgact cgactaccat 4320 cttgggcatt ggcacagtcc tggaccaagc ggagacggct ggagcgcggc tcgtcgtgct 4380 cgccaccgct acgcctccgg gatcggtcac cgtgccacac cccaatattg aggaggtggc 4440 cctgtccaac gctggagaaa tccccttcta cggcaaagcc atccccattg aggtcatcaa 4500 ggggggaaga catctcattt tctgccattc caagaagaag tatgacgagc tcgccgcaaa 4560 gctatcagcc ctcggactta atgctgtagc atattatcgg ggtcttgatg tgtccgtcat 4620 accgaccaac ggagacgtcg ttgtcgtggc aacagacgct ctaatgacgg gctttaccgg 4680 cgactttgac tcagtgatcg actgtaacac atgtgtcacc cagacagtcg atttcagcct 4740 ggatcccacc ttcaccatcg agacgacgac cgtgccccaa gacgcagtgg cgcgatcaca 4800 gcggcggggt aggactggta ggggcaggag aggcatctac aggtttgtga ctccaggaga 4860 acggccctcg ggcatgttcg attectcggt cctgtgtgag tgctatgacg cgggctgtgc 4920 ttggtacgag ctcacgcctg ctgagacctc ggttaggttg cgggcttacc tgaatacacc 4980 agggttgccc gtctgccagg accatctgga gttttgggag agcgtctcca caggcctcac 5040 ccacatagat gcccattttc tgtcccagac taaacaggca ggagacaact tcccctacct 5100 ggtagcatac caagccacag tgtgcgccag agctcaagct ccacctccat catgggatca 5160 aatgtggaag tgtctcatac ggctcaaacc cacgctgcac gggccaacac ccctgctgta 5220 taggetagga geegteeaaa atgagateae eeteacaeae eecatgaeea aatteateat 5280 ggcatgcatg tcggctgacc tggaggtcgt cactagcacc tgggtgctag taggcggagt 5340

ccttgcagct ctggctgcat attgcttgac aacaggcagt gtggtcattg tgggtaggat 5400 catcttgtcc gggaggccgg ctgttattcc cgacagggaa gtcctctacc gggagttcga 5460 tgagatggaa gagtgcgcct cacacctccc ttacatcgaa cagggaatgc agcttgccga 5520 gcaattcaag cagaaggcgc tcggattgct gcaaacagcc accaagcaag cggaggctgc 5580 tgctcccgtg gtagaatcca agtggcgagc ccttgagacc ttctgggcga agcacatgtg 5640 gaatttcatc agcgggatac agtacctagc aggcttgtcc actctgcctg ggaaccccgc 5700 gatagcatca ctgatggcat tcacagcctc tatcaccagc ccgctctcca cccagaatac 5760 cctattattt aacatctggg ggggatgggt ggctgcccaa ctcgccccc ccagtgctgc 5820 ttcggctttc gtgggcgccg gtatcgccgg tgcggctgtc ggcagcatag gtcttgggaa 5880 ggtgcttgtg gacatcttgg cgggatatgg ggcaggggtg gctggcgcgc tcgtagcttt 5940 taagatcatg agcggcgagg tgccctccac cgaggacctg gttaacttac tccctgccat 6000 cctctctccc ggcgccctag tcgtcggggt cgtgtgcgca gcaatactgc gtcggcacgt 6060 gggcccggga gagggggctg tacagtggat gaaccggctg atagcgttcg cctcgcgggg 6120 taaccacgtt tcccccgcgc actatgtgcc tgagagcgac gctgcggcgc gtgttactca 6180 gatcetetee ggeettacea teacteaget getgaagagg etteaceact ggateaatga 6240 ggactgctcc acgccatgct ccggttcgtg gctaagggat gtttgggact ggatatgcac 6300 ggtgttgact gacttcaaga cctggctcca gtccaagctc ctgccgcggt taccgggggt 6360 ccctttcttc tcgtgtcaac gcgggtacaa gggagtctgg cggggggacg gtatcatgca 6420 gaccacctgc ccgtgtggag cacagatcac cggacatgtc aaaaacggtt ccatgaggat 6480 cgtcgggcct aaaacctgca gcagcacgtg gcatggaacg ttccccatca acgcatacac 6540 cacaggeeca tgegeaceet ecceggegee aaactattee agggegetat ggegggtgge 6600 cgctgaggag tacgtggagg ttacgcgggt gggggatttc cactacgtga cgggcatgac 6660 cactgacaac gtaaagtgcc catgccaggt tccggcccct gaattcttca ctgaggtgga 6720 tggagtgcgg ttgcacaggt acgctccggc gtgcaaaccc ctcctacggg aggaggtcac 6780 attocaggtt gggctcaacc aatacctggt tgggtcacag ctcccatgcg agcccgaacc 6840 ggatgtagca gtgctaactt ccatgcttac cgacccctcc cacatcacag cagagacggc 6900 aaagcgtagg ctggctaggg ggtctccccc ctccttggcc agttcttcag ctagccagtt 6960 atetgegeet teettgaagg egacatgeae tacceateat gaeteeeegg aegttgaeet 7020 catcgaggcc aacctcctgt ggcggcagga gatgggcggg aacatcaccc gcgtggagtc 7080

agagaataag gtagtaattt tggactcttt cgatccgctc cgagcggagg aggacgagag 7140 ggaaccatcc gttgcggcgg agatcttgcg gaaaaccaag aggttccccc cggcgatgcc 7200 catatgggca cgcccggatt acaaccctcc gttgctagag tcctggaaag acccggacta 7260 egteecteeg gtggtacaeg ggtgeeeget accaectace aaageteete egataceaee 7320 cccacggaga aagaggacgg tagtcctgac agagtccact gtgtcttctg ccttggcgga 7380 gcttgctact aagacctttg gcagctccgg gtcgtcggcc gtcgacagcg gcacggcaac 7440 tgctcctccc gaccaggctt ccgacgacgg cgaccaagga tctgacgttg agtcgtattc 7500 ctccatgccc cctcttgagg gagagccggg ggaccccgat ctcagcgacg ggtcttggtc 7560 taccgtgagc gaggaggccg gtgaggacgt catctgctgc tcaatgtcct acacatggac 7620 aggegeettg ateaegeeat gegeegegga ggaaageaag ttgeeeatea accegttgag 7680 caactetttg ttgcgtcacc acaacatggt ctatgctaca acatecegca gcgcaggeet 7740 acggcagaag aaggtcacct ttgacagact gcaagtcctg gacgaccact accgggacgt 7800 gctcaaggag atgaaggcga aggcgtccac agttaaggct aaactcctat ccatagaaga 7860 agcctgtaag ctgacgcccc cacattcggc cagatccaaa tttggctatg gggcaaagga 7920 cgtccggaac ctatccagca aggccgttaa ccacatccgc tccgtgtgga aggacttgct 7980 ggaagacact gagacaccaa ttgacaccac cgtcatggca aaaagtgagg ttttctgcgt 8040 ccaaccagag aaaggaggcc gcaagccagc tcgccttatc gtattcccag acttgggggt 8100 tcgtgtatgc gagaagatgg ccctttatga cgtggtctcc acccttcctc aggccgtgat 8160 gggctcctca tacggattcc agtactcccc tggacagcgg gtcgagttcc tggtgaatgc 8220 ctggaaatca aagaaatgcc ctatgggctt ttcatatgac acccgctgtt ttgactcgac 8280 agtcactgag agtgacatcc gtgttgagga gtcaatttac caatgttgtg acttggcccc 8340 cgaagccaga caggccataa agtcgctcac agagcggctt tacattgggg gtcccctgac 8400 caattcaaaa gggcagaact gtggctatcg ccggtgccgc gcgagtggcg tgctgacgac 8460 cagctgcggt aataccetta catgttactt gaaggeetet geageetgte gagetgcaaa 8520 gctccgggac tgcacgatgc tcgtgaacgg agacgacctc gtcgtcatct gtgagagtgc 8580 gggaacccaa gaggatgagg cgaacctacg agtcttcacg gaggctatga ctaggtattc 8640 tgccccccc ggggacccgc cccgaccaga atacgacttg gagctaataa catcatgttc 8700 ctccaatgtg tcggtcgcgc acgatgcatc tggcaaaagg gtatactacc tcacccgcga 8760 cccctccacc ccccttgcac gggctgcgtg ggagacagct agacacactc cagttaattc 8820

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/000605

	CATION OF SUBJECT MATTER C12N15/11, A61K31/7105, A61P3	1/14, A61K48/00			
According to Int	According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC				
B. FIELDS SE	ARCHED				
Int.Cl <sup>7</sup>	nentation searched (classification system followed by cla C12N15/11, A61K31/7105, A61P3	1/14, A61K48/00			
Electronic data h	pase consulted during the international search (name of des., WPI (DIALOG),	ata base and, where practicable, search te	rms used)		
OBILIA					
C. DOCUMEN	NTS CONSIDERED TO BE RELEVANT				
Category*	Citation of document, with indication, where app	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.		
$\frac{X}{X}$	WO 95/30746 A1 (THE GENERAL I 16 November, 1995 (16.11.95), & EP 759979 A1 & JP (Claims 25 to 50; sequence No	10-503364 A	1-4,6,11-12 5		
<u>X</u> Y	<pre>JP 7-303485 A (Tonen Corp.), 21 November, 1995 (21.11.95), (Family: none)</pre>		1-4,6,11-12 5		
	WO 00/63364 A2 (AMERICAN HOMI 26 October, 2000 (26.10.00), & AU 200044721 A & EP & BR 200009884 A & KR & JP 2002-542263 A & CN & MX 2001010618 A1 (Claims 1, 9, 42)		5		
Further de	ocuments are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.			
* Special categories of cited documents:  "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance  "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date  "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)  "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention  "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone  "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art  "&" document member of the same patent family			
Date of the actu 06 Apr	al completion of the international search il, 2004 (06.04.04)	Date of mailing of the international sear 06 July, 2004 (06.0	ch report 17.04)		
	ng address of the ISA/ se Patent Office	Authorized officer			
Facsimile No. Form PCT/ISA/2	10 (second sheet) (January 2004)	Telephone No.			

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/JP2004/000605

Во	x No.	I	Nucleotide and/or amino acid sequence(s) (Continuation of item1.b of the first sheet)
1.	With	regar	d to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application and necessary to the claimed the international search was carried out on the basis of:
	a.	type	of material .
		×	a sequence listing
			table(s) related to the sequence listing
	b.	form	at of material
			in written format
		×	in computer readable form
•	C.	time	of filing/furnishing
		$\sqcup$	contained in the international application as filed
		×	filed together with the international application in computer readable form
			furnished subsequently to this Authority for the purposes of search
2.	×		dition, in the case that more than one version or copy of a sequence listing and/or table relating thereto has been filed
		or fu appl	rnished, the required statements that the information in the subsequent or additional copies is identical to that in the cation as filed or does not go beyond the application as filed, as appropriate, were furnished.
			·
3.	Add	litiona	comments:
			·

# INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP2004/000605

Box No. II Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)
This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:  1.   Claims Nos.: 13  because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:  The invention according to claim 13 pertains to methods for treatment of the human body by surgery or therapy and thus relates to a subject matter which this International Searching Authority is not required, under the provisions of Article 17(2)(a)(i) of the PCT and (continued to extra sheet)  Claims Nos.:  because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims Nos.: because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Box No. III Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)
This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:  (See extra sheet.)
1. As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.  2. As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of
<ul> <li>As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.</li> <li>As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:</li> </ul>
4.   No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:  In the inventions as set forth in claims 1 to 6, 11 and 12, the parts other than those relating to claims 7 to 10.
Remark on Protest  The additional search fees were accompanied by the applicant's protest.  No protest accompanied the payment of additional search fees.

# Continuation of Box No.II-1 of continuation of first sheet(2)

Rule 39.1(iv) of the Regulations under the PCT, to search.

# Continuation of Box No.III of continuation of first sheet(2)

There is no chemical structure common to oligoribonucleotides having the nucleotide sequences represented by SEQ ID NOS:20 to 34 as set forth in claims 7 and 8 and oligoribonucleotides having the nucleotide sequences represented by SEQ ID NOS:47 to 55 as set forth in claims 9 and 10 but these oligoribonucleotides are common to the inventions according to claims 1 to 6 and other inventions according to claims 7 to 10 exclusively in being an oligoribonucleotide sequence-specifically binding to RNA of hepatitis C virus.

However, document 1 reports RNA molecules which are oligonucleotides substantially complementary to a part of hepatitis C virus RNA, contain a sequence selected from among a group consisting of specific SEQ ID NOS and have a length of 12 to 28 nucleotides (claims 25 to 50).

Also, document 2 reports an antisense RNA against a partial sequence of the 5'-non-translational region of hepatitis C virus genome (claim 1)

Since the RNA molecules described in the above documents 1 and 2 are oligoribonucleotides sequence-specifically binding to hepatitis C virus RNA, being an oligoribonucleotide sequence-specifically binding to hepatitis C virus RNA cannot be considered as a special technical matter in the meaning within PCT Rule 13.2.

Among the inventions as set forth in claims 1 to 12, therefore, the group of inventions relating to the oligoribonucleotides having the nucleotide sequences represented by SEQ ID NOS:20 to 32 as set forth in claims 7 and 8 and the group of inventions relating to oligoribonucleotides having the nucleotide sequences represented by SEQ ID NOS:47 to 55 as set forth in claims 9 and 10 are not considered as a group of inventions so linked as to form a single general inventive concept but recognized as groups of 24 inventions relating respectively to 24 oligoribonucleotides different from each other.

Such being the case, there is no special technical matter common to all claims. The inventions according to claims 1 to 12 have 25 groups of inventions, i.e., in the inventions as set forth in claims 1 to 6, 11 and 12, the parts other than those relating to claims 7 to 10, and in the inventions according to claims 7 to 9 and the inventions according to claims 10 to 12 depending thereon, the parts relating respectively to 24 oligoribonucleotides represented by SEQ ID NOS:20 to 32 and 47 to 55.

Document 1: WO 95/30746 A1 (THE GENERAL HOSPITAL CORPORATION)

1995.11.16

Document 2: JP 7-303485 A (TONEN KABUSHIKI KAISHA)

1995.11.21

·			
A. 発明の属 Int. Cl'C 1	はする分野の分類(国際特許分類(IPC)) 2N15/11, A61K31/7105, A	61P31/14, A61K48/00	
B. 調査を行			
	k小限資料(国際特許分類(IPC))		
Int. Cl' C 1	2N15/11, A61K31/7105, A	61P31/14, A61K $48/00$	
最小限質料以外	トの資料で調査を行った分野に含まれるもの		
国際調査で使用	目した電子データベース (データベースの名称、 u s 、W P I (D I A L O G), B I O S I S (D	調金に使用した用語) * ^ * OC〉 PIIPMED	
		IALUG,, FUDMED	
EMBL/L	DBJ/Genebank/Geneseq		
	3と認められる文献		日日・本・ナマ
引用文献の	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	:きは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
$oxed{ egin{array}{c} oxed{ v} \end{array} }$	WO 95/30746 A1 (T	HE GENERAL HOSPITAL	1-4, 6, 11-12
$\frac{\mathbf{X}}{\mathbf{Y}}$	•		5
Y	CORPORATION) 1 9 9 5 . 1 1 . 1		٥
	&EP 759979 A1		
1	&JP 10-503364 A		
	(請求の範囲25-50,配列番号	₹20. 23)	
	(時外の単版四2000, 日の日	,20, 20,	
·		% Let b. ∧ &1 \	1 4 6 11 10
$\frac{\mathbf{X}}{\mathbf{Y}}$	JP 7-303485 A (東線	然休式会任人	1-4, 6, 11-12
Y	1995. 11. 21		5
	(ファミリーなし)		
		•	
			l des la esta esta
区欄の続き	きにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	<b> 紙を登照。</b>
* 引用文献の		の日の後に公表された文献	La Sandandek San
	車のある文献ではなく、一般的技術水準を示す	「T」国際出願日又は優先日後に公表	
もの		出願と矛盾するものではなく、	発明の原理又は理論
	頭日前の出願または特許であるが、国際出願日	の理解のために引用するもの	
以後に公表されたもの		「X」特に関連のある文献であって、	
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行の		の新規性又は進歩性がないと考	
		「Y」特に関連のある文献であって、	
文献 (3	理由を付す)	上の文献との、当業者にとって	
	よる開示、使用、展示等に言及する文献	よって進歩性がないと考えられ	るもの
	預日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	「&」同一パテントファミリー文献	
国際調査を完	了した日	国際調査報告の発送日 〇〇 7	3000
	06.04.2004	$\left(\begin{array}{ccc} \text{Bighard Disconsist} & 06.7.2 \end{array}\right)$	2004
国際調査機関	の名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	4B 9453
	国特許庁(ISA/JP)	上條擎	
	郵便番号100-8915		
	都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101	内線 3448
	Hr: 145 PARA DO - 4 FA - FA - V		

C (続き) . 関連すると認められる文献				
引用文献の	1000年11日11日11日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日	関連する 請求の範囲の番号		
<i>дээ</i> у-*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示 WO 00/63364 A2 (AMERICAN HOME PRODUCTS CORPORATION) 2000. 10. 26 & AU 200044721 A & EP 1171586 A2 & BR 200009884 A & KR 2001112944 A & JP 2002-542263 A & CN 1375004 A & MX 2001010618 A1 (請求の範囲1, 9, 42参照)	請求の範囲の番号		

第1欄 ヌクレオチドン	又はアミノ酸配列(第1ページの1.bの続き)			
1. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に必要なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき国際調査を行った。				
a. タイプ	☑ 配列表			
	■ 配列表に関連するテープル			
b. フォーマット	□ 各面			
	コンピュータ読み取り可能な形式			
c. 提出時期	□ 出願時の国際出願に含まれる			
	又  この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された			
·	□ 出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された			
2. 🗵 さらに、配列3 した配列が出版 出があった。	表文は配列表に関連するテープルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出 顕時に提出した配列と同一である旨、又は、出顧時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提			
3. 補足意見:				
·				
	•			

第Ⅱ欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ページの2の続き)	
法第8条第3項(PCT17条(2)(a))の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の 成しなかった。	一部について作し
1. 🗵 請求の範囲 は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係っまり、	るものである。
請求の範囲13に係る発明は、人間の手術方法又は治療方法に該当するから条約第17条(2)(a)(i)及び特許協力条約に基づく規則39.1(iv)の規定に国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。	、特許協力 こよりこの
2. □ 請求の範囲は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要ない国際出願の部分に係るものである。つまり、	件を満たしてい
3. □ 請求の範囲は、従属請求の範囲であってPCT規則6.4(a)の第2文及び 従って記載されていない。	第3文の規定に
第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見 (第1ページの3の続き)	
次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認めた。	
特別ページ参照	
	:
1. <u> 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべてのの範囲について作成した。</u>	)調査可能な請求
2. □ 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲について調査することが 加調査手数料の納付を求めなかった。	ぶできたので、追
3. 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったので、この国際調査報告付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。	告は、手数料の納り
4. 区 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国際調査報告は、請求の領されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。	<b>適囲の最初に記</b> 載
請求の範囲1-6,11-12に記載されている発明のうち請求の範囲7-10に係るものを <b>隊</b>	余くもの
追加調査手数料の異議の申立てに関する注意	
□ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。	

# 第Ⅲ欄の続き

請求の範囲7~8に記載された配列番号20~34に示すヌクレオチド配列を有するオリゴリボヌクレオチド、請求の範囲9~10に記載された配列番号47~55に示すヌクレオチド配列で示されるオリゴリボヌクレオチドは、互いに共通の化学構造を有するものでなく、C型肝炎ウイルスのRNAに対して配列特異的に結合するオリゴリボヌクレオチドであることにおいてのみ請求の範囲1~6に係る発明及び請求の範囲7~10に係る他の発明と共通する。

しかしながら、文献1には、C型肝炎ウイルスのRNAの一部に実質的に相補的なオリゴヌクレオチドであり、特定の配列番号から成る群より選択される配列を含み $12\sim28$ ヌクレオチドの長さであるRNA分子が記載されている(請求の範囲25-50)。

また、文献2には、C型肝炎ウイルスゲノムの5°非翻訳領域の部分配列に対するアンチセンスRNAが記載されている(請求項1)。

これら文献1~2に記載されたRNA分子はC型肝炎ウイルスのRNAに対して配列特異的に結合するオリゴリボヌクレオチドであるから、C型肝炎ウイルスのRNAに対して配列特異的に結合するオリゴリボヌクレオチドであることはPCT規則13.2における特別な技術的事項であるとはいえない。

よって、請求の範囲1~12に記載された発明のうち請求の範囲7~8に記載された配列番号20~34に示すヌクレオチド配列を有するオリゴリボヌクレオチド、請求の範囲9~10に記載された配列番号47~55に示すヌクレオチド配列で示されるオリゴリボヌクレオチドに関する発明は、単一の一般的発明概念を形成するように連関している一群の発明であるとはいえず、異なった24個のオリゴリボヌクレオチドそれぞれに関する24個の発明からなる発明群であると認める。

それ故に、請求の範囲の全てに共通の特別な技術的事項はなく、請求の範囲 $1\sim12$ に係る発明は、請求の範囲 $1\sim6$ ,  $11\sim12$ のうち請求の範囲 $7\sim10$ に係るものを除くものと、請求の範囲 $7\sim9$ 及びそれら請求項を引用する請求の範囲 $10\sim12$ に係る発明のうち、配列番号 $20\sim34$ ,  $47\sim55$ の配列番号に係るオリゴリボヌクレオチド24個のそれぞれからなる発明群を全て合わせた25個の発明群からなるものである。

文献1:WO 95/30746 A1, (THE GENERAL HOSPITAL CORPORATION)

1995. 11. 16

文献2: JP 7-303485 A, (東燃株式会社)

1995. 11. 21